



myGVcloud

ユーザーマニュアル



JA

myGVcloud-UM-B-JA



© 2016 GeoVision, Inc. 著作権所有。

著作権法により、本マニュアルの全部あるいは一部を、GeoVision 社の書面による承諾を得ることなく複製することは禁止されています。

本マニュアルに記載の情報の正確さにつきましては万全を期していますが、GeoVision, Inc. は、明示的にも黙示的にも何ら保証せず、錯誤または記載漏れに関して責任を負わないものとみなします。本書に含まれる情報または製品の使用によって生じた付随的または結果的な損害賠償について責任を有さないものとします。製品の機能および仕様は予告無しに変更される場合があります。**注: アルゼンチンの場合、メモ리카ードスロットまたはローカルストレージ機能はありません。**

GeoVision, Inc.

台湾台北市内湖区内湖路一段 246 号 9 階

電話: +886-2-8797-8377

FAX: +886-2-8797-8335

<http://www.geovision.com.tw>

当マニュアルにて使用されている商標: GeoVision、GeoVision ロゴおよび GV シリーズ製品は、GeoVision, Inc. の登録商標であり、Windows および Windows XP は、マイクロソフト社の登録商標です。

2016 年 7 月

目次

重要なお知らせ.....	V
--------------	---

第 1 章 概要	1
----------------	---

1.1 主な機能	2
1.1.1 myGVcloud Portal、CamViewerおよびCamApp	2
1.1.2 GVクラウドカメラ	3
1.2 パッキングリスト	6
1.2.1 GV-HCW120	6
1.2.2 GV-UBXC1301	6
1.2.3 GV-UBL1301	7
1.2.4 GV-MFDC1501	8
1.3 カメラ概要	9
1.3.1 GV-HCW120	9
1.3.2 GV-UBXC1301	11
1.3.3 GV-UBL1301	12
1.3.4 GV-MFDC1501	13
1.4 カメラの設置	14
1.4.1 GV-HCW120 と GV-UBXC1301	14
1.4.2 GV-UBL1301	15
1.4.3 GV-MFDC1501	18
1.5 カメラを接続する	20
1.5.1 GV-HCW120	20
1.5.2 GV-UBXC1301 と GV-MFDC1501	21
1.5.3 GV-UBL1301	22

第 2 章 はじめに	24
------------------	----

2.1 カメラのセットアップ	25
2.2 myGVcloud アカウントの登録	28
2.3 myGVcloud CamViewer またはモバイルアプリケーションのインストール	30

第 3 章 myGVcloud Portal	31
------------------------------	----

3.1	メイン画面	34
3.2	ライブウィンドウ	35
3.3	カメラの設定	37
3.4	クラウドサービス	45
3.5	リモート再生	47
3.6	タイムライン(クラウド)	49
3.7	一般的なアカウント設定	50
 第 4 章 myGVcloud CamViewer		51
4.1	ライブおよび録画ビデオへのアクセス	52
4.2	基本設定	54
 第 5 章 myGVcloud CamApp		56
5.1	myGVcloudアカウントへのログイン	57
5.2	カメラを設定する	58
5.3	カメラのライブへのアクセス	59
5.4	録画の再生	61
5.5	通知	62
5.6	myGVcloud CamAppを設定する	63
 第 6 章 カメラのWebインターフェイス		64
6.1	カメラのWebインターフェイスへのログイン	64
6.2	メニューオプションのリスト	66
6.3	イベントリスト	67
6.4	ライブ	68
6.4.1	ライブウィンドウ	68
6.4.2	ライブビデオのスナップショット	71
6.4.3	ビデオ録画	71
6.4.4	ピクチャーインピクチャーおよびピクチャーアンドピクチャー表示	72
6.5	ビデオ設定	74
6.5.1	ストリーミング 1/2	74
6.5.2	OSD	76
6.6	イベントおよび警告	77
6.6.1	通知	77

6.6.2	myGVcloud	78
6.7	監視	79
6.7.1	監視	79
6.7.2	ストレージ設定	80
6.8	ネットワーク	82
6.8.1	ワイヤレス	82
6.8.2	ステータス	83
6.8.3	LAN	84
6.8.4	詳細TCP/IP	86
6.9	管理	89
6.9.1	日付と時刻	89
6.9.2	ユーザーアカウント	91
6.9.3	ツール	92
6.9.4	言語	93
6.10	システムファームウェアのアップグレード	94

仕様.....95

GV-HCW120	95
カメラ	95
光学レンズ	95
操作	96
ネットワーク	96
メカニカル	96
一般	97
アプリケーション	97
GV-UBXC1301	98
カメラ	98
光学レンズ	98
操作	99
ネットワーク	99
メカニカル	99
一般	100
パワーオーバーイーサネット	100
アプリケーション	100
GV-UBL1301	101
カメラ	101
光学レンズ	101

操作	102
ネットワーク	102
メカニカル	102
一般	103
パワーオーバーイーサネット	103
アプリケーション	103
GV-MFDC1501	104
カメラ	104
光学レンズ	104
操作	104
ネットワーク	105
メカニカル	105
一般	106
パワーオーバーイーサネット	106
アプリケーション	106

付録..... 107

A. Internet Explorer 8 またはそれ以降の設定	107
B. イベント再生用のデフォルトメディアプレーヤーの変更	108
C. YouTubeまたはUStream上でのライブストリーミングの設定	110

重要なお知らせ

メモ리카ードについての注意

1. クラウドストレージに録画を保存するために、GV クラウドカメラ内でメモ리카ードが検出されなければなりません。
2. 付属の micro SD カードは、保証のない無料アイテムとして提供されます。
3. 録画用にメモ리카ードを使用する際は、以下に注意してください:
 - a. メモ리카ード上に録画されたデータは、カメラが物理的な衝撃、停電、メモ리카ードの取り外し下にある場合、または、メモ리카ードがその寿命に達した場合、損傷または喪失する可能性があります。このような原因に対しては、保証は提供されません。
 - b. メモ리카ードが長時間アクセスされない場合、格納されたデータが失われる可能性があります。ほとんどメモ리카ードにアクセスしない場合は、定期的にデータをバックアップしてください。
 - c. メモ리카ードは消耗品であり、それらの耐久性は、据付されたサイトの条件およびそれらがどのように使用されるかに応じて変化します。定期的にデータをバックアップし、毎年メモ리카ードを交換してください。
 - d. 読み取り/書き込み速度が 6 MB/秒未満の場合、または、メモ리카ードが頻繁にカメラにより検出されない場合、メモ리카ードを交換してください。
4. 以下の仕様のメモ리카ードを使用することをお勧めします:
 - a. より良い性能を提供する、MLC NAND フラッシュ、クラス 10 の micro SD カード。
 - b. SD/SDHC カードのみ。SDXC および UHS-I カードはサポートされません。

第 1 章 概要

中小企業向けの理想的なソリューション

GV クラウドカメラは、中小企業向けに設計された小型軽量で設置しやすいネットワークカメラシリーズです。動作が検出された時、カメラが監視ビデオを micro SD カードに保存します。また、それを GeoVision のクラウドストレージに保存することができます。

対応するモデルは以下の通りです。

- ・ GV-HCW120: WiFi 接続対応の手のひらサイズのキューブカメラ
- ・ GV-UBXC1301: ナイトビジョン用赤外線 LED を内蔵する屋内ボックスカメラ
- ・ GV-UBLC1301: ナイトビジョン用赤外線 LED を内蔵する屋外ブレットカメラ
- ・ GV-MFDC1501: パン/チルト機能と超低照度画像センサーを搭載する小型固定式ドームカメラ

PC およびモバイルデバイスからのリモートアクセス

ご利用の PC およびモバイルデバイスからリモートで GV クラウドカメラにアクセスするには 3 つの方法があります。複数の GV クラウドカメラのライブを見たり、録画を再生したりすることができます。

- ・ **myGVcloud Portal:** PC上のWebブラウザを使って、www.mygvcloud.com にログインします
- ・ **myGVcloud CamViewer:** PC に myGVcloud CamViewer をインストールします
- ・ **myGVcloud CamApp:** Android または iOS モバイルデバイス上に myGVcloud CamApp をインストールします

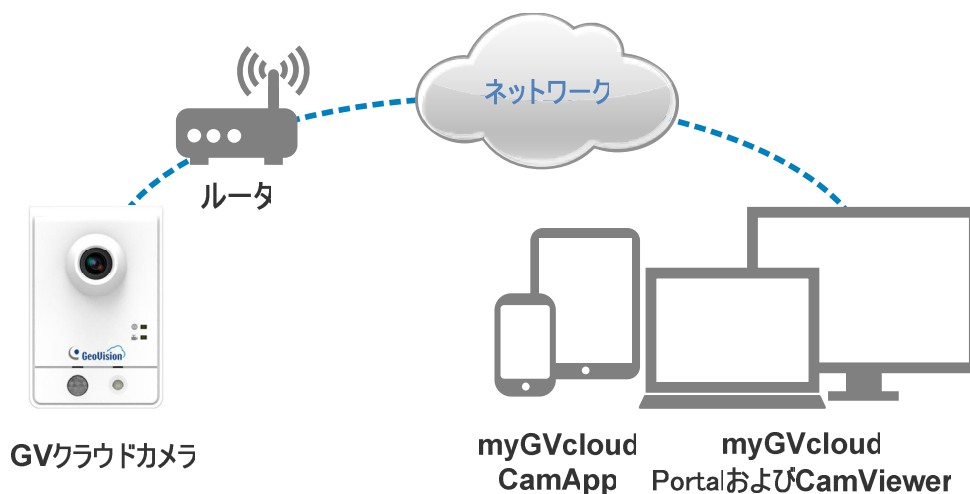


図 1-1

1.1 主な機能

1.1.1 myGVcloud Portal、CamViewerおよびCamApp

	myGVcloud Portal	myGVcloud CamViewer	myGVcloud CamApp
プラットフォーム	PC: Web ブラウザからログインします	PC: Windows PC にアプリケーションをインストールします	モバイルデバイス: Android/iOS デバイスにアプリをインストールします
ライブ	✓	✓	✓
インスタントスナップショット	✓	✓	✓
リモート再生	✓	✓	✓
動作イベントの検索	イベントリスト ログインスケジュールを表示します	イベントリスト	イベントリスト
動作イベントの通知	-	ポップアップ通知	ポップアップ通知
カメラの管理	フル制御	-	限定制御
クラウドサービスの管理	✓	-	-

1.1.2 GVクラウドカメラ

GV-HCW120

- ・ 1/2.5"プログレッシブスキャン CMOS
- ・ 最大 30 fps(1280 x 720)
- ・ クラウドストレージ
- ・ YouTube ライブストリーミング
- ・ 低照度下で動作を検出し、アラーム LED をアクティブにするためのパッシブ赤外線(PIR)センサー
- ・ ワイヤレス接続: WiFi 802.11b/g/n
- ・ 双方向オーディオ
- ・ フォグ除去
- ・ 不正使用アラーム
- ・ ワイドダイナミックレンジ(WDR)
- ・ H.264 でのデュアルストリーム
- ・ 動作検出時の録画
- ・ ローカルストレージ用の内蔵 micro SD カードスロット(SD/SDHC)

GV-UBXC1301

- ・ 1/2.5"プログレッシブスキャン CMOS
- ・ 最大 30 fps(1280 x 720)
- ・ クラウドストレージ
- ・ YouTube ライブストリーミング
- ・ ナイトビジョン用の内蔵赤外線 LED(最大 10 m)
- ・ DC 5V/PoE をサポート
- ・ 双方向オーディオ
- ・ フォグ除去
- ・ 不正使用アラーム
- ・ ワイドダイナミックレンジ(WDR)
- ・ H.264 でのデュアルストリーム
- ・ 動作検出時の録画
- ・ ローカルストレージ用の内蔵 micro SD カードスロット(SD/SDHC)

GV-UBL1301

- ・ 1/2.5”プログレッシブスキャン CMOS
- ・ 最大 30 fps(1280 x 720)
- ・ クラウドストレージ
- ・ YouTube ライブストリーミング
- ・ ナイトビジョン用の内蔵赤外線 LED(最大 10 m)
- ・ DC 5V/PoE をサポート
- ・ 屋外監視用の侵入保護(IP67)
- ・ 耐衝撃性(金属製ケースに対するIK10)
- ・ フォグ除去
- ・ 不正使用アラーム
- ・ ワイドダイナミックレンジ(WDR)
- ・ H.264 でのデュアルストリーム
- ・ 動作検出時の録画
- ・ ローカルストレージ用の内蔵 micro SD カードスロット(SD/SDHC)

GV-MFDC1501

- ・ 1/3”超低照度プログレッシブスキャン CMOS
- ・ 最大 30 fps(1280 x 720)
- ・ クラウドストレージ
- ・ YouTube ライブストリーミング
- ・ 2 軸機構: パン -45°~45°、チルト 0°~90°
- ・ DC 5V/PoE をサポート
- ・ 双方向オーディオ
- ・ フォグ除去
- ・ 3D DNR(デジタルノイズリダクション)
- ・ 不正使用アラーム
- ・ 0.01 ルクスの最小照度
- ・ ワイドダイナミックレンジ(WDR)
- ・ H.264 でのデュアルストリーム

- ・ 動作検出時の録画
- ・ ローカルストレージ用の内蔵 micro SD カードスロット(SD/SDHC)

1.2 パッキングリスト

1.2.1 GV-HCW120

- ・ GV-HCW120
- ・ サポートラック
- ・ ネジ x 3
- ・ ネジアンカー x 3
- ・ DC 5V 電源アダプタ
- ・ イーサネットケーブル
- ・ 8 GB micro SD カード(MLC、SDHC、クラス 10)
- ・ myGVcloud クイックスタートガイド

注: micro SD カードは、保証のない無料アイテムとして提供されます。

1.2.2 GV-UBXC1301

- GV-UBXC1301
- サポートラック
- ネジ x 3
- ネジアンカー x 3
- DC 5V 電源アダプタ
- イーサネットケーブル
- 8 GB micro SD カード(MLC、SDHC、クラス 10)
- myGVcloud クイックスタートガイド

注: micro SD カードは、保証のない無料アイテムとして提供されます。

1.2.3 GV-UBLC1301

- GV-UBLC1301
- ケーブルコネクタ(防水 LAN コネクタの場合)
- サポートラック
- 黒色ラバー
- セルフタッピングネジ x 3
- プラスチックネジアンカー x 3
- トルクスレンチ
- 日光遮蔽カバーキット(日光遮蔽カバー、プラスネジ x2、プラスチックネジスペーサ x2 および六角ネジ x2)
- シリカゲル袋 x 2
- 2 ピンターミナルブロック
- データケーブル
- DC 5V 電源アダプタ
- イーサネットケーブル
- 8 GB micro SD カード(MLC、SDHC、クラス 10)
- myGVcloud クイックスタートガイド

注: micro SD カードは、保証のない無料アイテムとして提供されます。

1.2.4 GV-MFDC1501

- GV-MFDC1501
- トルクスレンチ
- セルフタッピングネジ x 2
- ネジアンカー x 2
- ケーブルストッパー
- 小型 RJ-45 プラグ
- 音声ケーブル
- DC 5V 電源アダプタ
- イーサネットケーブル
- 8 GB micro SD カード(MLC、SDHC、クラス 10)
- myGVcloud クイックスタートガイド

注: micro SD カードは、保証のない無料アイテムとして提供されます。










1.3 カメラ概要

1.3.1 GV-HCW120



図 1-2

No.	名前	機能
1	スピーカー	音声を再生します。
2	PIR センサー	動作検出用のパッシブ赤外線センサー。
3	マイク	音声を拾います。
4	ホワイトイルミネーション LED	PIR センサーが動きを検出したら、ホワイトイルミネーション LED が微光シーンで点灯します。
5	録画 LED	カメラの録画ステータスを表示します。以下の表を参照してください。
6	ライブ LED	カメラのライブステータスを表示します。以下の表を参照してください。
7	WPS	カメラおよびルータ上の WPS ボタンを押して、2 つの間の接続を素早く確立します。
8	LAN	10/100M イーサネットに接続します。
9	スタンドネジ	サポートラックへ接続します。
10	電源ポート	付属の電源アダプタに接続します。
11	作動可能 LED	カメラのシステムステータスを表示します。以下の表を参照してください。
12	LAN LED	カメラの LAN ステータスを表示します。以下の表を参照してください。
13	デフォルト	カメラ設定を工場出荷時のデフォルトにリセットします。
14	メモリーカードスロット	録画データを格納するために micro SD カード(SD/SDHC、バージョン 2.0 のみ、クラス 10)を挿入します。

LED		ステータス	説明
ライブ			<ul style="list-style-type: none"> インターネットに接続されている時、オレンジ色に点灯します ライブを見ている時、オレンジ色に点滅します。
録画			<ul style="list-style-type: none"> 録画機能の有効時、赤色に点灯します 動作検出による録画中、赤色に点滅します
作動可能			<ul style="list-style-type: none"> システムの準備ができると緑色に点灯します。 デフォルト値をロードすると緑のライトが点滅します。
LAN		 	<ul style="list-style-type: none"> LAN ネットワークに接続されている時、緑色に点灯します。 カメラがインターネットを介してデータを転送している時、緑色に点滅します WiFi ネットワークに接続されている時、青色に点灯します。 WPS ボタンを押すと、青色に点滅します

1.3.2 GV-UBXC1301

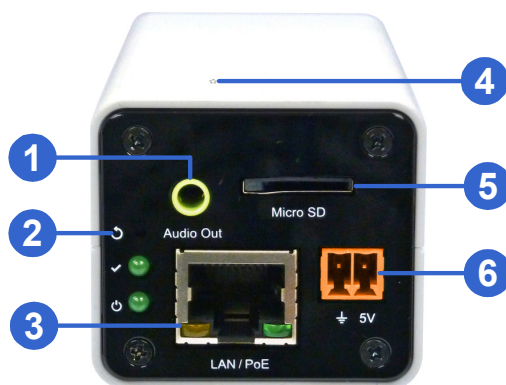




図 1-3

No.	名前	説明
1	音声出力	音声出力のためのスピーカーを接続します。
2	デフォルト	カメラ設定を工場出荷時のデフォルトにリセットします。
3	LAN / PoE	10/100 イーサネットまたは PoE に接続します。
4	マイク	音声を録音します。
5	メモリーカードスロット	録画データを格納するために micro SD カード(SD/SDHC、バージョン 2.0 のみ、クラス 10)を挿入します。
6	DC 5V ターミナルブロック	電源に接続します。

LED インジケータ	説明
 ステータス LED	ステータス LED がオン(緑)になったら、システムを使用する準備が整いました。
 電源 LED	電力がカメラに供給されると、電源 LED がオン(緑)に点灯します。

1.3.3 GV-UBL1301

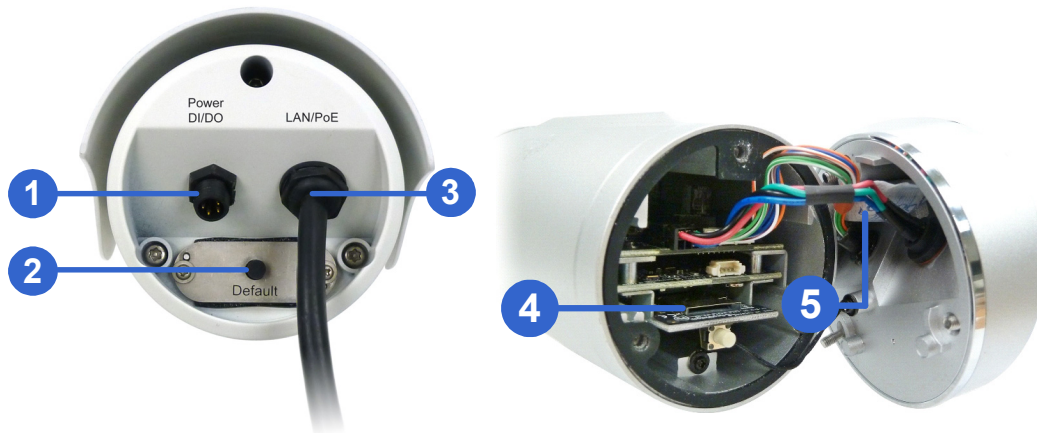


図 1-4

No.	名前	説明
1	電源コネクタ	データケーブルに接続します。
2	デフォルトボタン	カメラ設定を工場出荷時のデフォルトにリセットします。
3	LAN / PoE ケーブル	10/100 イーサネットまたは PoE に接続します。
4	メモリーカードスロット	録画データを格納するために micro SD カード(SD/SDHC、バージョン 2.0 のみ、クラス 10)を挿入します。
5	シリカゲル袋	カメラハウジングを乾燥した状態に保つ乾燥剤。

1.3.4 GV-MFDC1501

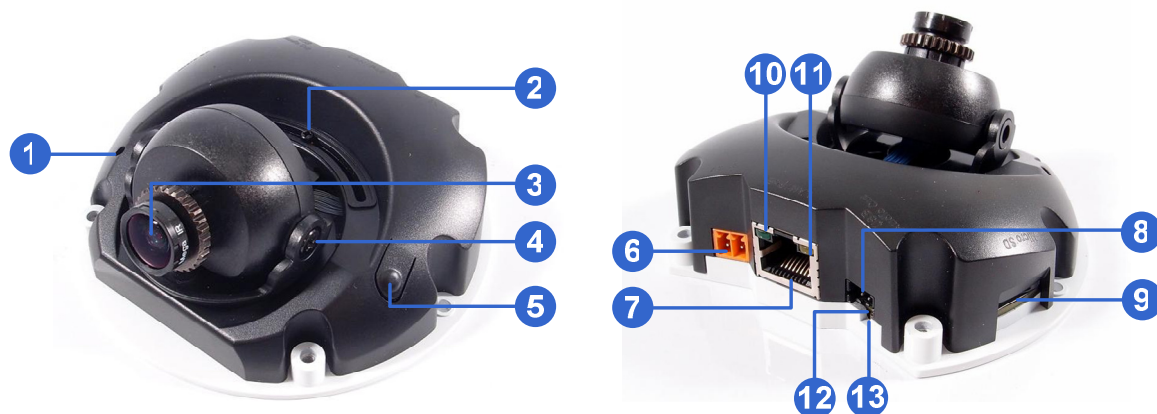


図 1-5

No.	名前	説明
1	マイク	音声を録音します。
2	パンネジ	ネジを緩めて、パン角度を調整します。
3	レンズ	画像を受信します。
4	チルトネジ	ネジを緩めて、角度を調整します。
5	デフォルトボタン	カメラ設定を工場出荷時のデフォルトにリセットします。
6	DC 5V 電源ポート	電源に接続します。
7	LAN / PoE	10/100 イーサネットまたは PoE に接続します。
8	メモリーカードスロット	録画データを格納するために micro SD カード(SD/SDHC、バージョン 2.0 のみ、クラス 10)を挿入します。
9	音声出力	付属のオーディオケーブルを通して、外部スピーカーに接続します。

No.	LED インジケータ	説明
10	リンク	ネットワークが接続されているときに点灯します(緑色)。
11	ACT	データが転送されているときに点灯します(オレンジ色)。
12	ステータス	システムの準備ができると点灯します(赤色)。
13	電源	電源がオンになっているときに点灯します(緑色)。

1.4 カメラの設置

1.4.1 GV-HCW120 と GV-UBXC1301

平らな面の上にカメラを配置する、または、壁および天井に設置します。平らな面の上にカメラを配置する場合は、ステップ 5 にスキップしてください。

1. カメラを壁/天井に設置する場合は、カメラを取り付けたい場所にサポートトラックを配置し、ベース上の 3 つの穴の位置にマークを付けます。

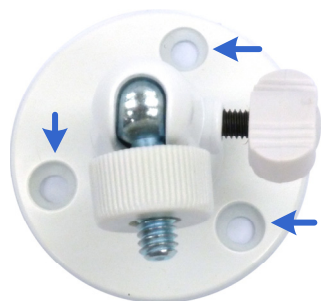


図 1-6

2. 3 つのマークの位置に、付属のネジアンカーよりも少し小さい穴を開けます。
3. 付属のネジアンカーを 3 つのあけた穴に挿入します。
4. 付属のネジを使ってサポートトラックを固定します。
5. サポートトラックをカメラに挿入し、ネジを締め付けます。



図 1-7

6. 付属の micro SD カードを挿入してください。
7. カメラカバーに付いている保護シールを取り外します。

1.4.2 GV-UBL1301

1. 日光遮蔽カバーをカメラに取り付けます。
 - A. 六角ネジをカメラ上部または下部に固定します。

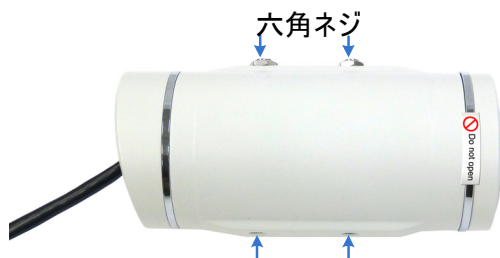


図 1-8

重要: カメラの前面カバーを開けないでください。その防水機能が損なわれることがあります。シールが破れると保証は無効になります。

- B. 日光遮蔽カバーを六角ネジの上に配置します。日光遮蔽パフォーマンス最適になるように、背面の六角ネジが開口部の最後にあることを確認してください。



図 1-9

重要: カバー上の GeoVision ロゴをカメラの正面に近づける必要があります。

- C. プラスチックネジスペーサを使って、プラスネジを固定します。



図 1-10

2. micro SD カードをカメラに挿入してください。

A. 付属のトルクスレンチを使って背面パネルのネジを緩め、開きます。



図 1-11

B. 付属の micro SD カードをカードスロットに挿入してください。

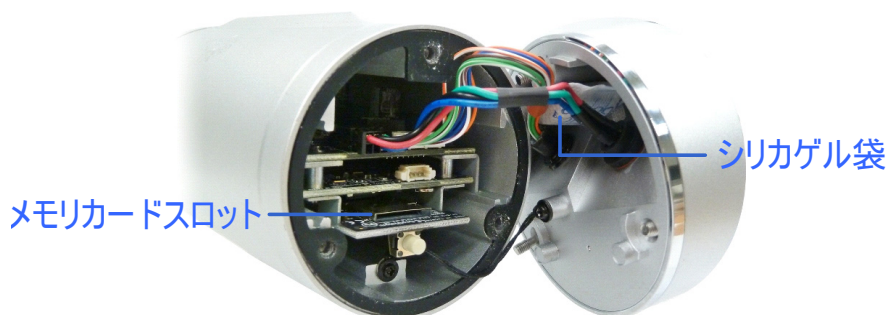


図 1-12

C. シリカゲル袋を交換します。

重要:

1. シリカゲルは、乾燥している状態のカメラが開かれると同時にその効果を失います。内部を乾燥して維持するために、カメラを開けるたびにシリカゲル袋を交換し、外気にさらされてから 2 分以内にカメラにシリカ袋を収納してください。
 2. 新しく交換したシリカゲル袋には、カメラを操作する前に 5 時間以上湿気を吸収させてください。
-

D. 付属のトルクスレンチを使用して背面カバーのネジをしっかりと締めます。

3. 壁マウントの場合は黒いゴムとカメラスタンドを、天井マウントの場合はカメラの上部に固定します。



図 1-13

4. ネジアンカーとセルフタッピングネジを使用して、壁または天井にカメラを据え付けます。カメラを平面に立てることもできます。



図 1-14

5. カメラカバーに付いている保護シールを取り外します。
6. カメラにワイヤーとケーブルコネクタを接続します。1.5.3 UBLC1301 をご参照ください。
7. ライブにアクセスします。詳細については、2 はじめにを参照して下さい。
8. ライブに基づいてカメラ本体の角度を調整します。

1.4.3 GV-MFDC1501

1. 付属のトルクスレンチを使用してハウジングカバーのネジを緩めます。
2. 希望の取り付け位置にカメラを置き、天井にネジアンカー用の 2 つのマークを付けます。



図 1-15

3. ドリルでマークに穴を開けて、ネジアンカーを差し込みます。
4. セルフタッピングネジを使って、カメラを天井に固定します。
5. カメラをネットワークと電源に接続します。詳細については、1.5 カメラを接続するを参照してください。
6. ライブにアクセスします。詳細については、2 はじめにを参照して下さい。
7. ライブに基づき角度を調整します。

パン調整



図 1-16

チルト調整



図 1-17

8. 付属の micro SD カードをメモ리카ードスロットに挿入してください(図 1-12)。
9. 付属のトルクスレンチを使用してハウジングカバーのネジをしっかりと締めます。

10. 必要に応じて、付属のケーブルストッパーでケーブル開口部を隠します。

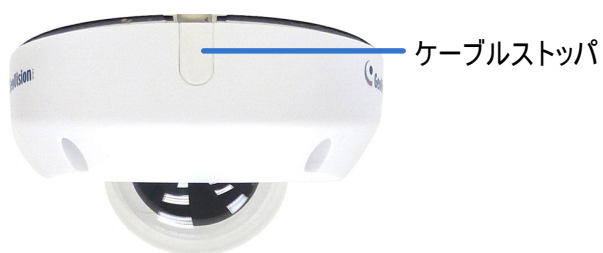


図 1-18

1.5 カメラを接続する

カメラを設置した後、電源にカメラを接続し、その後、付属のイーサネットケーブルを使って、ルータにカメラを接続します。GV-HCW120 の場合、ルータとワイヤレス接続を確立することができます。

1.5.1 GV-HCW120

1. 付属の DC 5V 電源アダプタを使って、カメラを電源に接続します。カメラの電源投入が完了すると、作動完了 LED が緑色に変わります。
2. カメラをルータに接続します。
 - **有線接続:** イーサネットケーブルを使って、カメラをルータに接続します。
 - **ワイヤレス接続(GV-HCW120 の場合のみ):** ルータが WPS 機能をサポートする場合は、任意の順序でルータと GV-HCW120 の WPS ボタンを数秒間押してください。カメラの LAN LED が青色に点滅します。ルータとカメラが相互に正常に接続を確立すると、LAN LED は青色に点灯します。

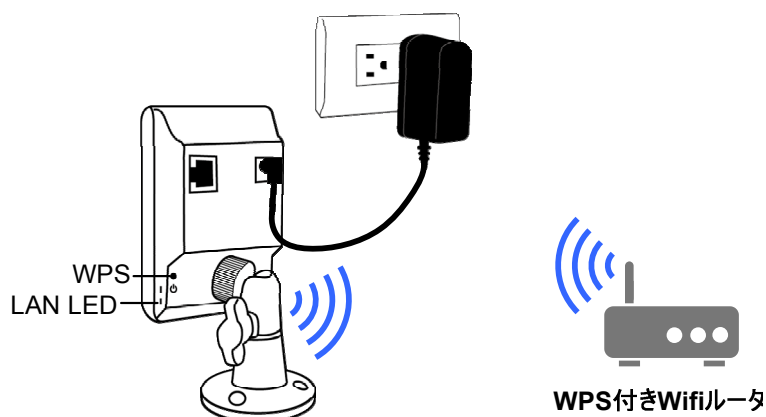


図 1-19

注:

1. 一部のルータでは、Web インターフェイスにログインし、WP 機能を有効する必要があります。
 2. ルータがワイヤレス接続をサポートし、WPS 機能を有していない場合は、イーサネットケーブルを使って、カメラをルータに接続してください。myGVcloud Cam ウィザード起動し、まず、ワイヤレス接続を使ってカメラを設定し、設定完了後、イーサネットケーブルを抜きます。
-

1.5.2 GV-UBXC1301 と GV-MFDC1501



図 1-20

1. 以下の方法の 1 つを使用して、電源を接続します。

- 付属の電源アダプタを 5V ターミナルブロックに接続します。
- PoE(パワーオーバーイーサネット)機能を使用すると、ネットワークケーブルを通じて電力供給されます。

GV-UBXC1301 上の電源およびステータス LED がオン(緑)になります。

2. 付属のネットワークケーブルを使用して、カメラをネットワークに接続します。
3. オプションでスピーカーを接続します。
4. 付属の micro SD カードを挿入してください。

1.5.3 GV-UBL1301

ネットワークケーブルの防水と接続

カメラを接続する前に、付属のケーブルコネクタを使って、カメラ上の LAN/PoE ケーブルを防水します。ケーブルコネクタは、5 つの部品に隠れています。



1. イーサネットケーブルの片端の RJ-45 コネクタを切断します。

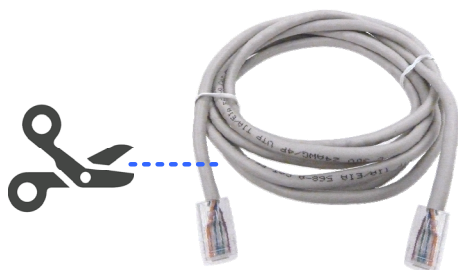


図 1-21

2. イーサネットケーブルをカメラの LAN/PoE コネクタ(アイテム A、図 1-22)に接続します。
3. 下に示す通り、イーサネットを通してコンポーネントをスライドさせます。

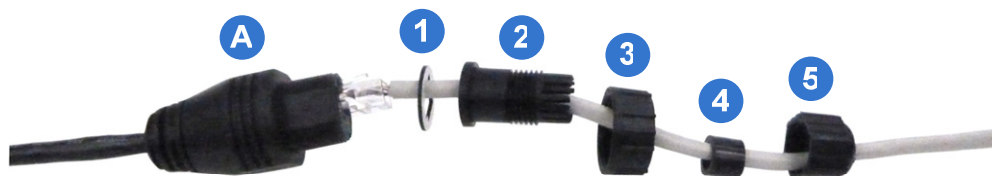


図 1-22

4. アイテム 1 ステッカーをアイテム 2 に貼り付けます。
5. すべてのコンポーネントを LAN / PoE コネクタの方に移動し、アイテム 4 をアイテム 2 にはめ込み、アイテム 3 を LAN / PoE コネクタ(アイテム A)に固定し、最後にアイテム 5 をアイテム 2 にしっかり固定します。



図 1-23

重要: アイテム 5 は、LAN / PoE コネクタを防水するためにしっかり締め付ける必要があります。

6. RJ-45 コネクタを用意し、RJ-45 コネクタをケーブルに再接続して、その後、カメラをネットワークに接続します。

電源に接続します

以下の方法の 1 つを使用して、電源を接続します：

- PoE(パワーオーバーイーサネット)機能を使用すると、ネットワークケーブルを通じて電力供給されます。
- 下に示すように、付属の電源アダプタをターミナルブロックに接続します。
 1. データケーブルの黒いワイヤーをターミナルブロックの左ピン(-)に、赤のワイヤーをターミナルブロックの右ピン(+)に差し込みます。



図 1-24

2. DC 5V 電源アダプタをターミナルブロックに接続します。



図 1-25

第 2 章 はじめに

GV クラウドカメラにアクセスするには数通りの方法があります。

- <http://www.mygvcloud.com>から、Webブラウザを使って、**myGVcloud Portal**にアクセスします
- お使いのコンピュータ上に **myGVcloud CamViewer** をインストールします
- Android または iOS モバイルデバイス上に **myGVcloud CamApp** をインストールします

開始するには、myGVcloud CamWizardを

<http://www.geovision.com.tw/myGVcloud/download.asp> からインストールします

次に、ファイルを解凍して、フォルダを開き、**Setup.exe** 実行します。次のページが表示されます。

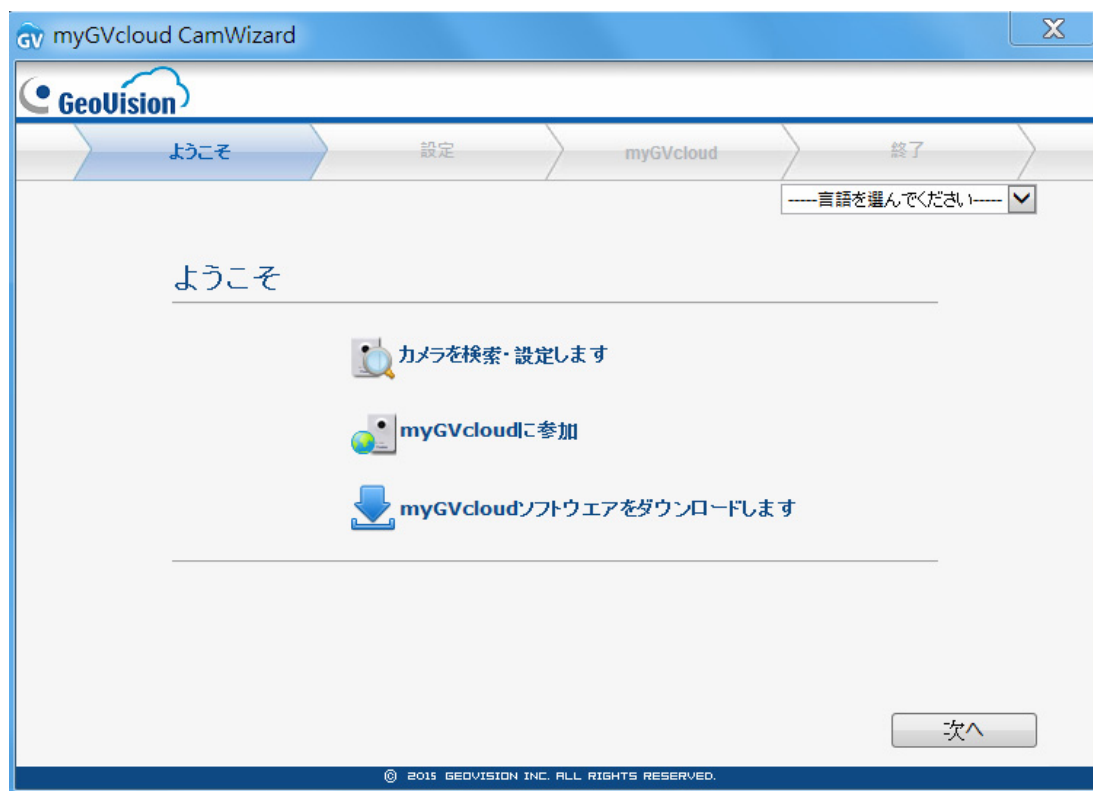


図 2-1

myGVcloud CamWizard により、カメラのネットワーク設定を行ったり、カメラ用のアカウントを作成したり、myGVcloud アカウントを登録したりすることができます。セットアップ完了後、myGVcloud CamViewer および/または myGVcloud CamApp のインストールを選択することができます。

2.1 カメラのセットアップ

1. よこそ画面で、次へボタンをクリックしてください。ウィザードが、同じ LAN の下で利用可能な GV クラウドカメラを検索します。検索結果ページが表示されます。

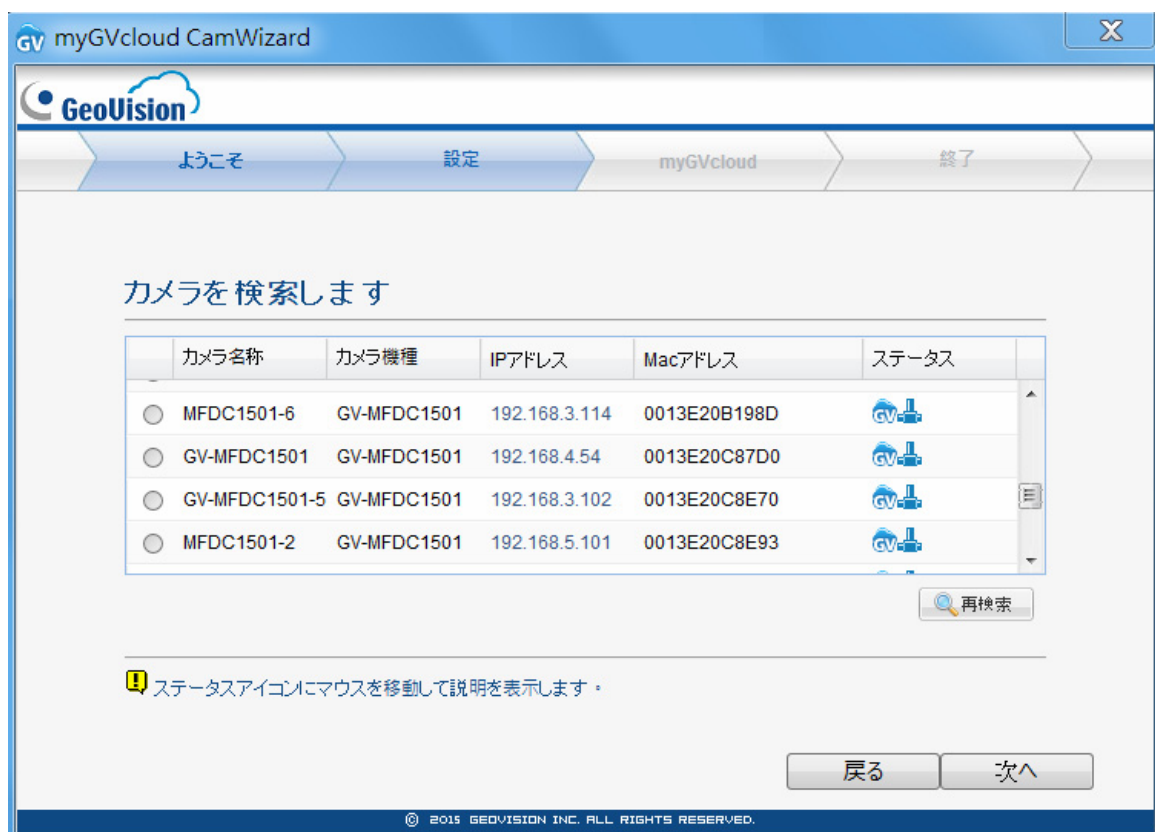


図 2-2

ステータス列には、以下のアイコンの一部が含まれます。

ワイヤレス接続

有線接続

カメラに myGVcloud アカウントが割り当てられていません

カメラに myGVcloud アカウントが割り当てられています

2. セットアップするカメラを選択し、**次へ**ボタンをクリックします。

GV-UBXC1301、**GV-UBL1301** および **GV-MFDC1501** の場合は、ステップ 4 にスキップしてください。

GV-HCW120 の場合は、ネットワーク設定をスキップするかどうかを尋ねるダイアログボックスが表示されます。

- WPS 機能を使って、ルータとカメラの間の接続を既に確立している場合、または、有線接続を使用している場合は、**はい**をクリックして、ステップ 6 にスキップしてください。
- WPS 機能のないワイヤレス接続を使用する場合は、**いいえ**をクリックして、ステップ 3 に進んでください。

3. GV-HCW120 の場合は、**有線ネットワーク**または**ワイヤレス(Wifi)**を選択することができます。完了後に、**次へ**をクリックします。



図 2-3

- **有線ネットワーク**: 有線接続をセットアップする場合に選択します。
- **ワイヤレス (Wifi)**: ワイヤレス接続をセットアップする場合に選択します。
 - SSID**: ネットワーク名(SSID)を入力するか、または、利用可能なアクセスポイント/ワイヤレスステーションを検索するために **Wifi AP の検索**を選択します。
 - モード**: アクセスポイントまたはアドホックを選択します。
 - 認証**: 認証タイプを選択します。
 - キー**: 必要があれば、認証パスワードを入力してください。

注: ネットワークセットアップ中に HCW カメラをイーサネットケーブルを通してルータに接続する必要があります。ワイヤレス接続の場合は、セットアップ完了後にケーブルを抜いてください。

4. 動的 IP アドレスの場合は **DHCP** を選択します。そうでない場合は、**固定 IP** を選択し、必要な情報を入力します。

カメラネットワーク設定

☐ DHCP

☒ 固定IP

IP: 192.168.2.41

ネットマスク: 255.255.248.0

ゲートウェイ: 192.168.0.1

DNSサーバー: 192.168.0.1

図 2-4

5. 次へをクリックします。カメラがルータとの接続の確立を開始します。
6. カメラのユーザー名およびパスワードを入力し、次へをクリックします。

myGVcloud CamWizard

GeoVision

ようこそ 設定 myGVcloud 終了

カメラユーザーアカウントを設定します。

カメラ名称: GV-UBXC1301

ユーザー名:

パスワード:

パスワード確認:

⚠ プライバシーを保護するため、デフォルトアカウントを変更してください。続いてのログインは新しいアカウントを使用して下さい。

戻る 次へ

© 2015 GEOVISION INC. ALL RIGHTS RESERVED.

図 2-5

重要: カメラの Web インターフェイスにアクセスするために、この情報が必要になります。ユーザー名とパスワードを忘れた場合は、カメラを工場出荷時デフォルト設定にリセットする必要があります。

2.2 myGVcloudアカウントの登録

1. 新しいmyGVcloud アカウントの作成しますを選択し、次へをクリックします。既に myGVcloud アカウントを取得している場合は、既に myGVcloud アカウントを持っていますを選択し、アカウントとパスワードを入力して、次へをクリックしてください。



myGVcloudへのリンクカメラ

☐ 新しいmyGVcloudアカウントを作成します。

☐ 既にmyGVcloudアカウントを持っています。

図 2-6

2. 新しいアカウントを作成するには、アカウント用のメールアドレス、パスワードおよびパスワードヒントを入力します。



myGVcloudアカウントを作成します。

アカウント : mygvcloud@gmail.com

パスワード : ●●●●●

パスワード確認 : ●●●●●

パスワードヒント : ID

パスワードは6～12桁の文字数の設定が必要です。

図 2-7

3. 次へをクリックして、セットアッププロセスを完了します。確認用リンクを含むメールがあなたのメールアカウントに送信されます。

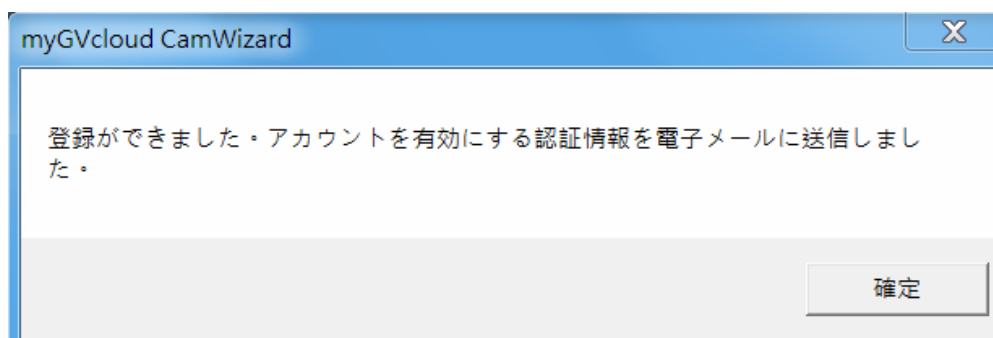


図 2-8

4. ウィザードを閉じます。確認用リンクを含むメールがあなたのメールアカウントに送信されます。myGVcloud アカウントをアクティブにするためにリンクをクリックする必要があります。



図 2-9

また、そのリンクは、あなたをmyGVcloud Portalのログインページにリダイレクトします:

<https://www.mygvcloud.com/Login.php>

注: 単一の myGVcloud アカウントに対して割り当てることができる GV クラウドカメラの台数に制限はありません。myGVcloud Portal にサインインすると、カメラの下に登録されたすべてのカメラが表示されます。

2.3 myGVcloud CamViewerまたはモバイルアプリケーションのインストール

セットアップを完了すると、以下の画面が表示されます。PC 上への myGVcloud CamViewer のインストールまたは iOS および Android デバイスに対する myGVcloud CamApp にインストールを選択することができます。

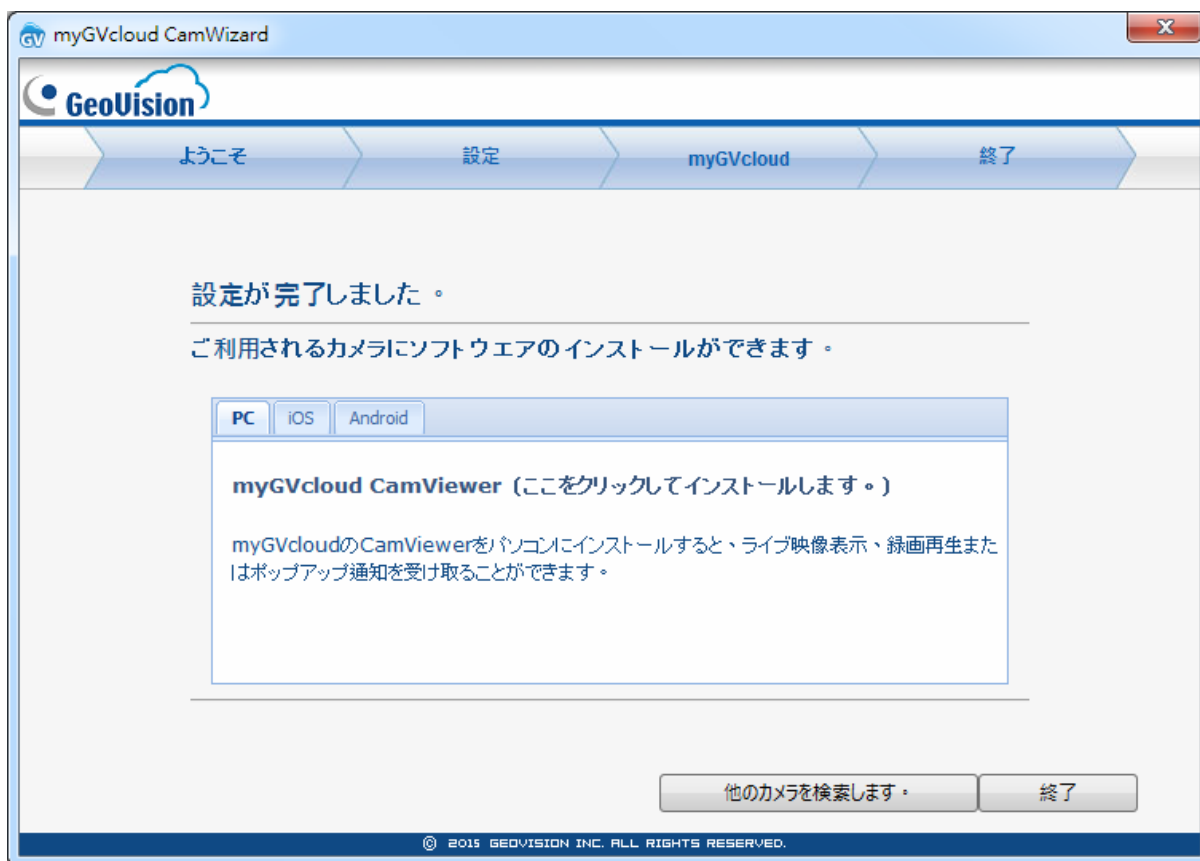


図 2-10

また、Apple Store または Google Play で、**myGVcloud** を検索すれば、myGVcloud CamApp をインストールできます。

詳細については、第 4 章 myGVcloud CamViewer および 第 5 章 myGVcloud CamApp を参照してください。

第 3 章 myGVcloud Portal

myGVcloud Portal を通して、Web ブラウザを使って、カメラにリモートでアクセスすることができます。
myGVcloud CamWizard を起動するときに登録した myGVcloud アカウントを使って、
myGVcloud Portal にログインします。

重要: myGVcloud CamWizard を使って、カメラが myGVcloud アカウントに登録されていない場合は、あなたが myGVcloud アカウントを既に取得している場合でも、カメラを割り当てるためにウィザードを再度実行する必要があります。

次の Web ブラウザのいずれかを使って、myGVcloud Portal にアクセスすることができます:

- Internet Explorer 10.0 またはそれ以降
- Google Chrome 33.0.1750.154 またはそれ以降
- Mozilla Firefox 21.0 またはそれ以降
- Safari 6.0.5 またはそれ以降(Mac のみ。Windows 用 Safari はサポートされません。)

以下のステップに従い、myGVcloud にサインインします。

1. Webブラウザを起動し、<https://www.mygvcloud.com/Login.php>に進みます。次のページが表示されます。



図 3-1

2. あなたの myGVcloud アカウントのユーザー名(myGVcloud で登録したメールアドレス)とパスワードを入力します。
3. 画像認証コードを入力します。
4. ログインをクリックします。

myGVcloud に初めてログインする際、プラグインのインストールを許可するように求められます。アドオンおよび ActiveX コンポーネントのインストールを許可します。

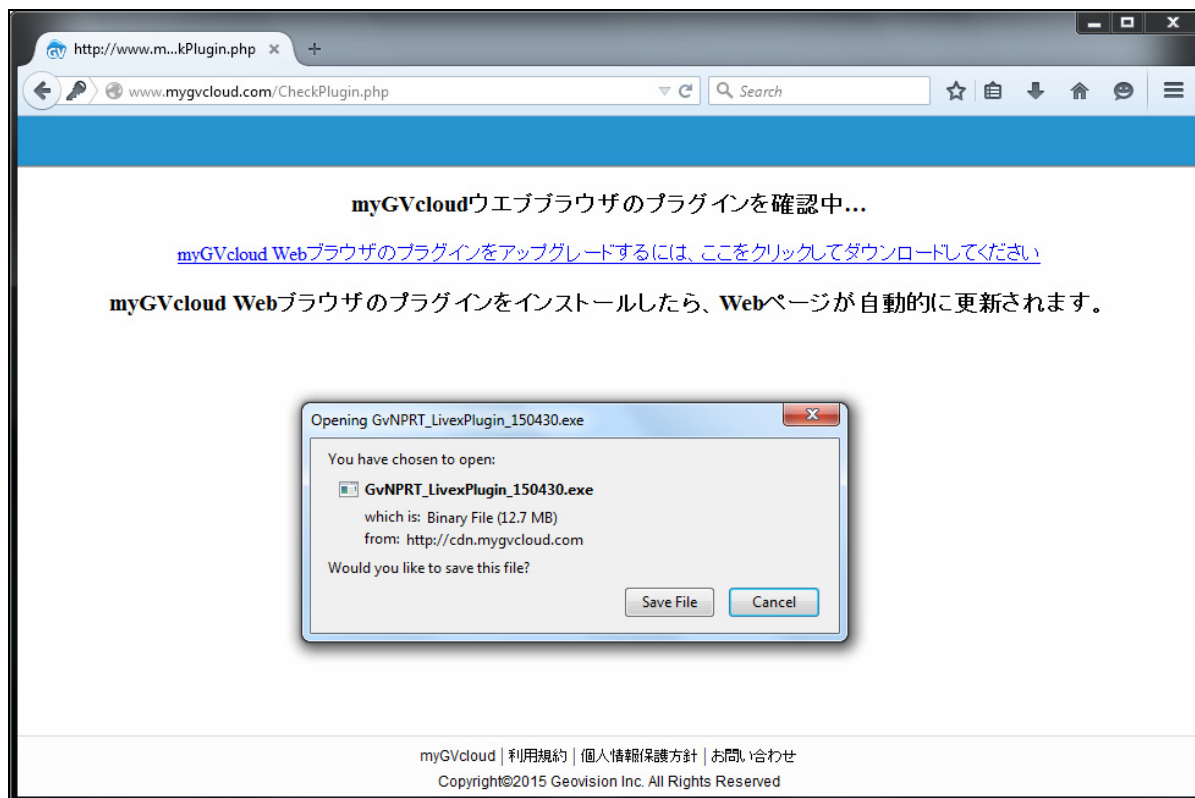


図 3-2

ご利用のブラウザのセキュリティ設定により、このプロセスを複数回繰り返すことが必要になる場合があります。IE ユーザーの場合、ActiveX をインストールするためにセキュリティ設定を変更することが必要になる場合があります。詳細は、付録 A を参照してください。

3.1 メイン画面

ログイン後、myGVcloud アカウントに割り当てられた最初のカメラのライブとすべてのカメラリストが表示されます。カメラリストから最大 9 台のカメラを選び、同時にライブを見ることができます。



図 3-3

3.2 ライブウィンドウ

ライブにアクセス中に、以下の画面が表示されます。

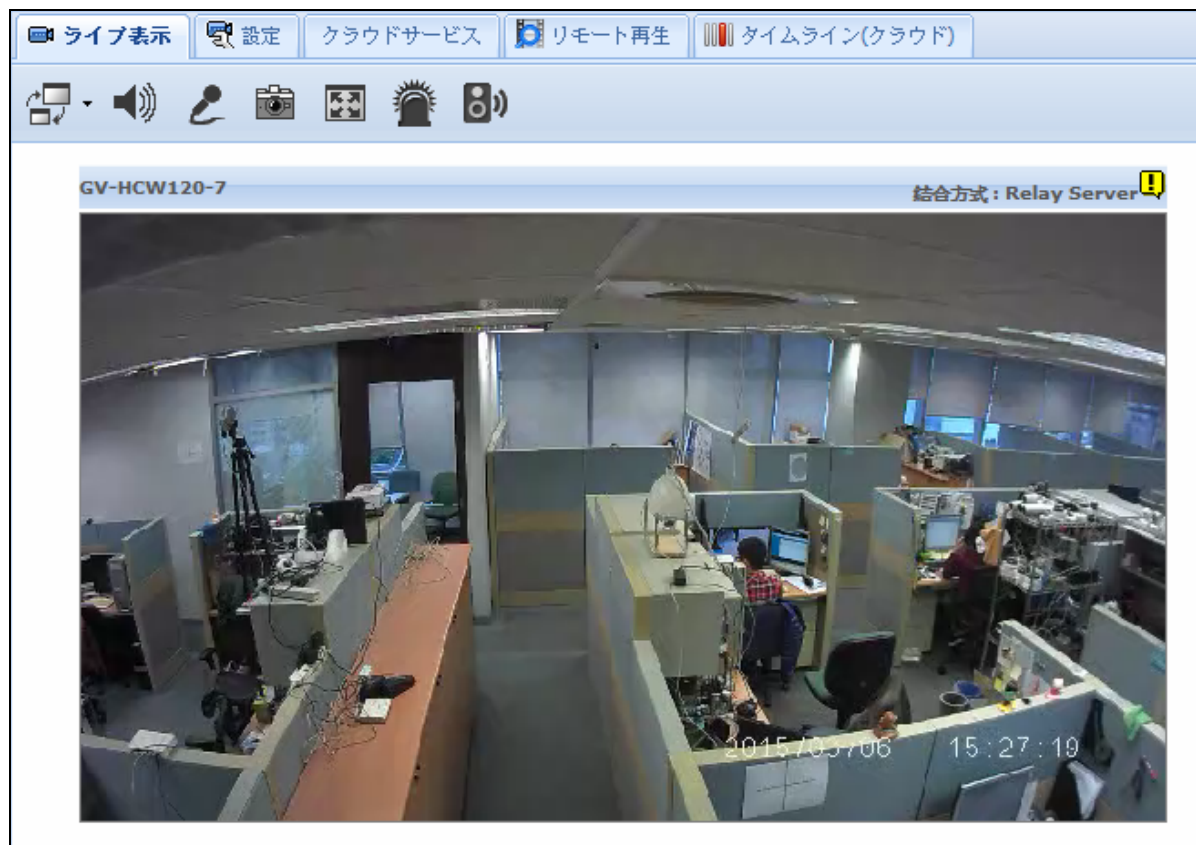









図 3-4

機能	説明
 ビデオサイズ	ライブの解像度を録画ストリーミングまたはプレビューストリーミングに対して設定します。録画解像度は、カメラセットアップページ(図 3-9)で変更することができます。カメラの Web インターフェイス内のプレビュー解像度は、ストリーム 2 のビデオ設定ページ(図 6-18)を選択することにより、設定することができます。
 音声	カメラの周りの音声を聞きます。この機能は、GV-UBLC1301 ではサポートされません。
 マイク	カメラの内蔵スピーカーを通して、話をします。この機能は、GV-UBLC1301 ではサポートされません。
 スナップショット	ライブのスナップショットを撮ります。

	フルスクリーン	フルスクリーン表示に切り替えます。
	LED	カメラ上のアラーム LED をオンに切り替える、または、輝度を調整します。このアイコンは、GV-HCW120 の場合のみ利用可能です。
	アラームスピーカー	カメラの音声アラームを鳴らす、または、アラームの音量を調整します。このアイコンは、GV-HCW120 の場合のみ利用可能です。

ライブを右クリックして、追加機能にアクセスします。



図 3-5

- **スナップショット**: 現在のライブの画像を保存します。
- **フルスクリーン**: フルスクリーン表示に切り替えます。
- **解像度**: 右下隅に現在の解像度を表示します。
- **PIP(ピクチャーインピクチャー)**: 領域を選択して、選択した領域をクローズアップ表示します。
- **PAP(ピクチャーアンドピクチャー)**: ライブ上でナビゲーションボックスをドロウすることにより、最大 7 つのクローズアップ表示を選択します。

PIP および PAP の詳細については、6.4.5 **ピクチャーインピクチャーおよびピクチャーアンドピクチャー表示**を参照してください。

3.3 カメラの設定

上部の**設定**タブをクリックして、録画開始、解像度変更、LEDの有効化などのカメラの設定を変更します。
設定を変更した後、必ず、**保存**をクリックしてください。

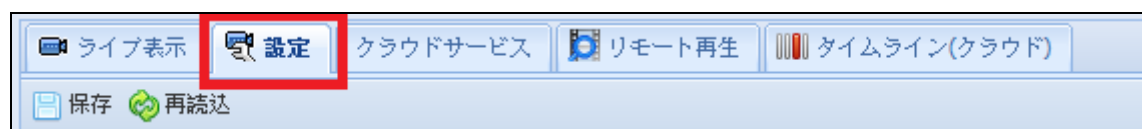


図 3-6

注: カメラセットアップページ内の利用可能なオプションは、カメラモデルにより異なります。

カメラ共有

設定...

ベーシック

カメラ名: GV-HCW120-7
機種: GV-HCW120
MAC アドレス: 0013E207188A
ファームウェアバージョン:

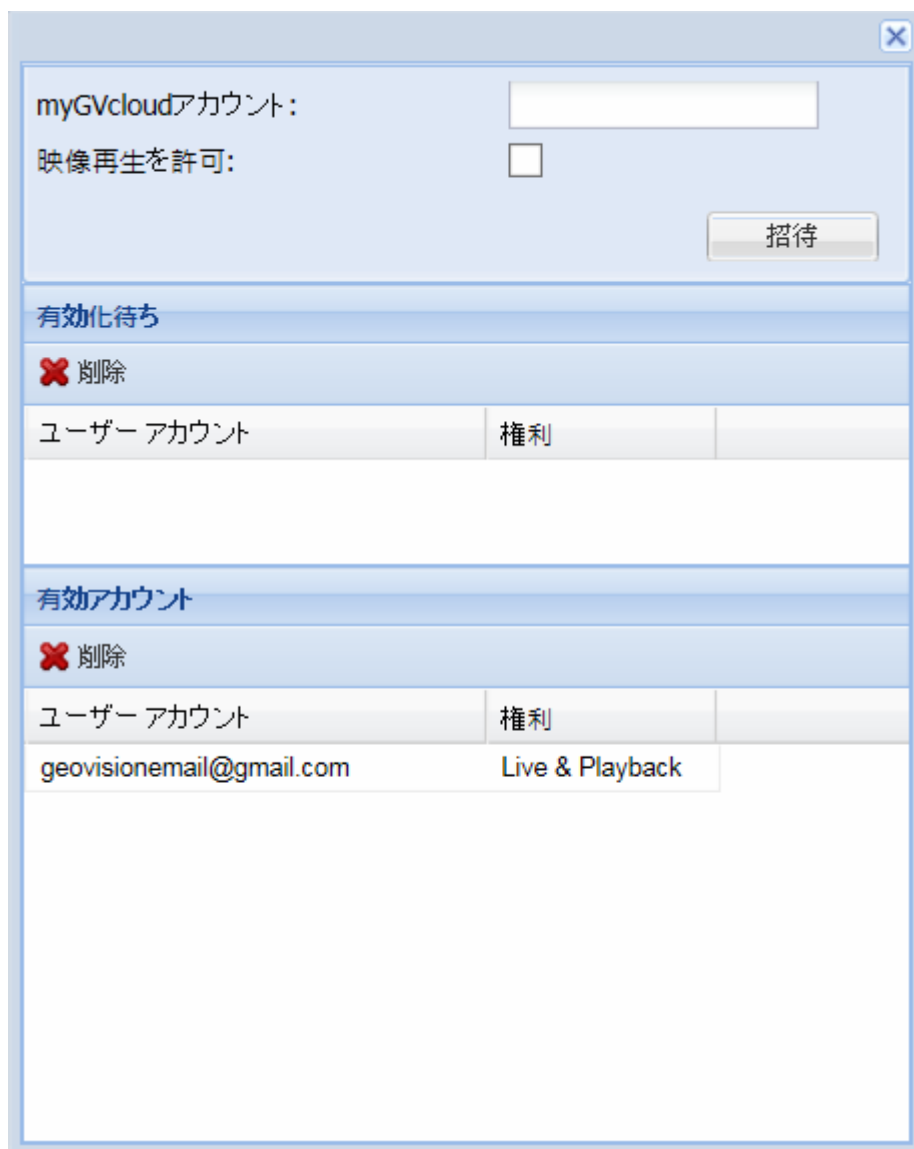
現バージョン: v1.02 2015-06-05
最新バージョン: 新しいバージョンはありません

バージョンアップします

タイムゾーン: (GMT+08:00) Taipei
LEDステータス: ☒ 有効
アラームLED: ☒ 有効

図 3-7

[カメラ共有] 設定をクリックして、あなたの myGVcloud アカウントに割り当てられたカメラを最大 4 つの他の myGVcloud アカウントと共有します。myGVcloud アカウントを入力し、**招待**をクリックして、そのアカウントにアクティベーションリンクを含む確認メールを送信します。アクティベーション後、他の myGVcloud アカウントが、選択したカメラのライブにアクセスすることができます。また、**映像再生を許可**が選択されている場合、動作イベントを再生することができます。



ユーザー アカウント	権利
geovisionemail@gmail.com	Live & Playback

図 3-8

注: ユーザーが同じ PC 上の myGVcloud アカウントに既にログインしている場合は、アクティベーションリンクをクリックする前に、必ず、ログイン済アカウントからログアウトしてください。そうしないと、ユーザーは、アクティベーションリンク内のアカウントではなく、既にログインしているアカウントにリダイレクトされます。

[ベシック]

- **カメラ名:** 必要があれば、カメラの表示名を変更します。
- **機種:** カメラのモデルを表示します。
- **Mac アドレス:** カメラの MAC アドレスを表示します。
- **ファームウェアバージョン:** カメラの現在のファームウェアバージョンを表示します。利用可能な場合、**デバイスをアップグレードします**をクリックして、最新のファームウェアにアップグレードすることができます。
- **タイムゾーン:** カメラのタイムゾーンを設定します。
- **IR LED:** 有効になっている場合、低照度下でカメラの **IR LED** が点灯し、ナイトビジョンを可能にします。この機能は、GV-HCW カメラと GV-MFDC カメラで利用可能です。
- **LED ステータス:** 無効になっている場合、カメラの上のライブ、録画、作動可能および LAN LED が点灯しません。この機能は、GV-HCW カメラの場合のみ利用可能です。
- **アラーム LED:** 有効になっている場合、光量が不十分な環境で動作が検出された時、カメラ上のアラーム LED が点灯します。この機能は、GV-HCW カメラの場合のみ利用可能です。

ビデオ/オーディオ

ミュート:	<input type="checkbox"/> 有効
録画映像の解像度:	1280 x 720
録画映像のフレームレート:	15 FPS
プレビューのフレームレート:	15 FPS
カラー白黒:	カラー
シャープネス:	<input type="range"/>
カメラ名と時間を表示します:	<input checked="" type="checkbox"/> 有効
映像反転:	180度回転

図 3-9

[ビデオ/オーディオ]

- **ミュート:** **有効**を選択して、録画から音声を除外します。音声ミュートが有効になっている場合、ライブ、録画および YouTube/UStream ライブストリーミングに対する音声機能がすべて無効になります。この機能は、GV-UBLC カメラでは利用できません。
- **録画映像の解像度:** カメラに対する録画解像度を設定します。カメラの大きな解像度(ストリーム 1)を使用します。
- **録画映像のフレームレート:** カメラに対する録画フレームレートを設定します。

- ・ **プレビューのフレームレート:**カメラに対するライブのフレームレートを設定します。
- ・ **カラー白黒:** ライブをカラーで見るには、**カラーモード**を選択し、ライブを白黒で見るには、**モノモード**を選択します。**自動モード**を選択すると、光量が不十分な場合、カメラはモノモードに切り替わります。
- ・ **シャープネス:** カメラ画像のシャープネスを調節します。この設定は、ライブと録画の両方に適用されます。
- ・ **カメラ名と時間を表示します:** 有効になっている場合、ライブおよび録画上にカメラ名と時刻を表示します。
- ・ **映像反転:** ノーマル、左右反転、上下反転または **180 度回転**を選択することで、画像の方向を調整することができます。

モーションイベントモニター

モーション録画:

☒ 有効

モーション感度:

イベント間隔:

秒

いたずらアラーム

いたずら検出:

☒ 有効

最小継続時間:

秒

感度:

モバイル通知

モーションイベント:

☒ 有効

最小モーション時間:

秒

通知間隔:

分

通知スケジュール:

☐ 有効

スケジュール設定

[詳細設定を表示](#)

図 3-10

[モーションイベントモニター]

- **モーション録画:** 有効を選択して、動作検出時にビデオを録画します。カメラの大きな解像度(ストリーム 1)が、micro SD カードに録画されます。SD カードが挿入され、フォーマットされていることを確認してください。
- **モーション感度:** 動作検出の感度レベルを設定します。この機能は、GV-HCW カメラでは利用できません。
- **イベント間隔:** 動作録画の頻度を制限するための間隔を設定します。例えば、イベント間隔が 60 秒に設定されている場合、最初の動作イベント終了後 60 秒以内に検出されるイベントは無視されます。

[いたずらアラーム]

- **いたずら検出:** 有効を選択して、不正使用アラーム時にモバイルデバイスへ通知を送信します。カメラが移動させられたり、カバーが付けられたり、焦点が外れたとき、不正使用アラームを鳴らすことができます。モバイル通知を動作させるには、モバイルデバイス上に myGVcloud CamApp をインストールする必要があります。詳細は、第 5 章を参照してください。
- **最小継続時間:** モバイルデバイスが不正使用アラームを受信するために、不正使用状態が継続する必要がある最小継続時間を設定します。(最大 60 秒)
- **感度:** 不正使用検出の感度レベルを設定します。

[モバイル通知]

- **モーションイベント:** 有効を選択して、動作検出時にモバイルデバイスに通知を送信します。この機能を動作させるには、モバイルデバイス上に myGVcloud CamApp をインストールする必要があります。詳細は、第 5 章を参照してください。
- **最小モーション期間:** モバイルデバイスが動作アラームを受信するために、動作が継続する必要がある最小継続時間を設定します。(最大 60 秒)
- **通知間隔:** 継続的な動作検出中にモバイルデバイスへの通知頻度を制限するイベント間隔を設定します。例えば、動作が継続的に検出され、イベント間隔が 1 分に設定されている場合、モバイルデバイスに対する通知は、1 分毎に 1 回送信されます。
- **通知スケジュール:** 有効をクリックして、スケジュールされた時間の間のみ、モバイルデバイスに対する通知を可能にします。スケジュール設定をクリックし、週間スケジュールをドラッグして、モバイル通知を有効にする時間帯をハイライト表示させます。また、上部で無効をクリックし、週間スケジュールをドラッグして、この期間の通知を無効にすることができます。

スケジュール設定

マウスをドラッグして期間を選択して下さい: ☒ 有効 ☐ 無効

曜日 / 時	00	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23		
日曜日																										クリア
月曜日																										クリア
火曜日																										クリア
水曜日																										クリア
木曜日																										クリア
金曜日																										クリア
土曜日																										クリア

保存

キャンセル

図 3-11

以下のイベント動作セクションで、**詳細設定を表示**をクリックして、ストレージ関連の設定を表示します。

ストレージ

リサイクル: ☒ 有効

SDカード:

状態: ノーマル

全容量: 7.44GB

空き容量: 287.25MB

SDカード取り出し

SDカードの初期化

詳細画像設定

周波数: 60Hz

ワイドダイナミックレンジ: 自動(ノーマル)

デフォッグ: 自動

シャッタースピード: 1/15

ホワイトバランス: 自動

低照度: 有効

図 3-12

[ストレージ]

- リサイクル: **有効**を選択し、micro SD カードの容量がフルになった時、最も古い録画をリサイクルします。
- SD カード: micro SD カードを安全に取り外すために、**SD カードを外します**を取り外す前にクリックして、データ喪失を防ぎます。micro SD カードをフォーマットするには、**SD カードの初期化**をクリックします。

注: クラウドストレージへの録画の保存は、SD カードが検出された場合にのみ機能します。

[詳細画像設定]

- **周波数:** カメラは、自動的にカメラの画像の周波数を屋内光源(例えば、蛍光灯)の周波数に一致させます。また、手動で **50 Hz** または **60 Hz** を選択することができます。これらが一致しない場合、画像に弱い光および暗い帯が表示される可能性があります。電源がどの周波数を使用しているかを確認してください。
- **ワイドダイナミックレンジ:** シーン内に同時に非常に明るい領域と非常に暗い領域が含まれる場合、クリアなライブを調整・生成します。明るい領域の露出オーバーを回避しながら、シーンの暗い領域の詳細を引き出すには**自動(強)**を選択し、シーンの明るい領域の詳細を引き出すには**自動(弱)**を選択します。あるいは、バランスのとれた効果を実現するには、**自動(ノーマル)**を選択します。
- **デフォツグ:** **自動**を選択して、画像の可視性を自動的に高めます。
- **シャッタースピード:** シャッター速度は、画像センサーに入る光量を制御し、画像表示の品質に直接的に影響します。遅いシャッター速度は、より高い露光を可能にし、移動体をぼやけさせ、背景の詳細を引き出すことで画像全体を明るくします。また、遅いシャッター速度では、動作を捕捉するために、色や画像の鮮明さが低下します。
- **ホワイトバランス:** カメラは、あなたが見ている画像に最も近くなるように色を自動的に調整します。次の4つのプリセット (**自動**、**屋外**、**蛍光灯**および**タングステンランプ**)のいずれかを選択することができます。
- **低照度:** **有効**を選択すると、カメラが、不十分な光の下で、自動的にライブを向上させます。デフォルト設定は有効です。この機能は、GV-MFDC カメラの場合のみ利用可能です。

3.4 クラウドサービス

選択したカメラに対してクラウドサービスを有効にするには、クラウドサービスタブをクリックします。

The screenshot shows the 'クラウドサービス' (Cloud Service) tab selected in the myGVcloud Portal. The interface is divided into two main sections. The top section, 'クラウドライセンス情報' (Cloud License Information), displays the following details: 'ライセンスの種類:' (License Type) is '試用' (Trial), 'ライセンスの有効期限:' (License Validity Period) is '2015年3月29日 8:00:00', and 'ライセンスの状態:' (License Status) is '有効' (Valid). The bottom section, 'ライブ配信を共有します' (Share Live Streaming), contains settings for live streaming to YouTube or UStream. It includes a checkbox for 'ライブ配信を共有します:' (Share Live Streaming) which is checked and labeled '有効' (Valid). Below this is a dropdown menu for '解像度:' (Resolution) set to '録画映像ストリーミング (720P)'. There is also a checkbox for 'ミュート:' (Mute) which is unchecked and labeled '有効' (Valid). Two text input fields are provided for 'ストリーム名/ストリームキー:' (Stream Name/Stream Key) and 'RTMPサーバーURL:' (RTMP Server URL). A '保存' (Save) button is located at the bottom left of this section.

図 3-13

[クラウドライセンス情報] このカメラに対して取得されているクラウドライセンスに関する情報を表示します。GeoVision のクラウドサービスにより、クラウドストレージに録画を保存することができます。クラウドライセンスを取得するには、右上隅の購入をクリックします。

[ライブ配信を共有します] YouTube または UStream 上にカメラの画像をライブストリーミングすることができます。YouTube または UStream のアカウントを取得し、ストリーム名/キーおよび RTMP サーバーURL を取得するために必要な設定を完了する必要があります。詳細については、付録 C YouTube または UStream 上でのライブストリーミングの設定を参照してください。

- ・ **ライブ配信を共有します:** 有効を選択して、カメラのライブをライブストリーミングします。
- ・ **解像度:** ライブストリームの解像度を選択します。選択した解像度は、YouTube または UStream で選択した解像度以上である必要があります。
- ・ **ミュート:** 有効を選択して、ライブストリームの音声をミュートします。
- ・ **ストリーム名/ストリームキー** YouTube または UStream のセットアップページで取得したストリーム名/ストリームキーを貼り付けます。詳細は、付録 C を参照してください。
- ・ **RTMP サーバーURL:** YouTube または UStream のセットアップページで取得した RTMP サーバーURL を貼り付けます。詳細は、付録 C を参照してください。

注:

1. カメラのライブをストリーミングする際は、著作権侵害を防ぐため、カメラの近くで音楽を再生しないことをお勧めします。また、この問題を避けるために、ミュート機能を選択することができます。
 2. リアルタイムでライブをストリーミングするには、最小 3 Mbps のアップロード帯域幅を使用することをお勧めします。
-

3.5 リモート再生

選択したカメラで録画したビデオを検索・再生するには、リモート再生タブをクリックします。micro SD カードまたはクラウドストレージに保存された録画ビデオを選択することができます。

抽出

開始時間: 2015/06/26 00 : 00 : 00 抽出

終了時間: 2015/06/26 23 : 59 : 59

保存場所: SDカード

	時間	ビデオ	時間の長さ	DST戻り
1	2015-06-26 10:54:49		00:24	
2	2015-06-26 10:54:19		00:30	
3	2015-06-26 10:53:49		00:30	
4	2015-06-26 10:53:32		00:10	
5	2015-06-26 10:53:02		00:30	
6	2015-06-26 10:52:35		00:24	
7	2015-06-26 10:52:00		00:25	
8	2015-06-26 10:51:33		00:26	
9	2015-06-26 10:50:57		00:20	
10	2015-06-26 10:49:52		00:21	

ページ 1 / 19 190 件中 1 - 10 を表示

図 3-14

1. 問合せの下で、開始時間と終了時間を選択します。
2. 位置の隣で、イベントを SD カードまたはクラウドストレージから取得するかどうかを選択します。
3. 抽出をクリックします。開始時刻と終了時刻の間に記録されたイベントが表示されます。
4. ビデオを再生するには、ビデオボタン をクリックします。ご利用の PC に mp4 互換のメディアプレーヤーがない場合、アイコンを右クリックして、選択したイベントファイルを保存することができます。

注:

1. また、タイムライン(クラウド)タブをクリックして、クラウドストレージに保存されたイベントをタイムラインから検索することができます。詳細は、3.6 タイムライン(クラウド)を参照してください。
 2. イベント再生用にデフォルトメディアプレーヤーを変更する場合、詳細は、付録Bを参照してください。
-

3.6 タイムライン(クラウド)

クラウドストレージに保存された録画ビデオを検索・再生するには、**タイムライン(クラウド)**タブをクリックします。

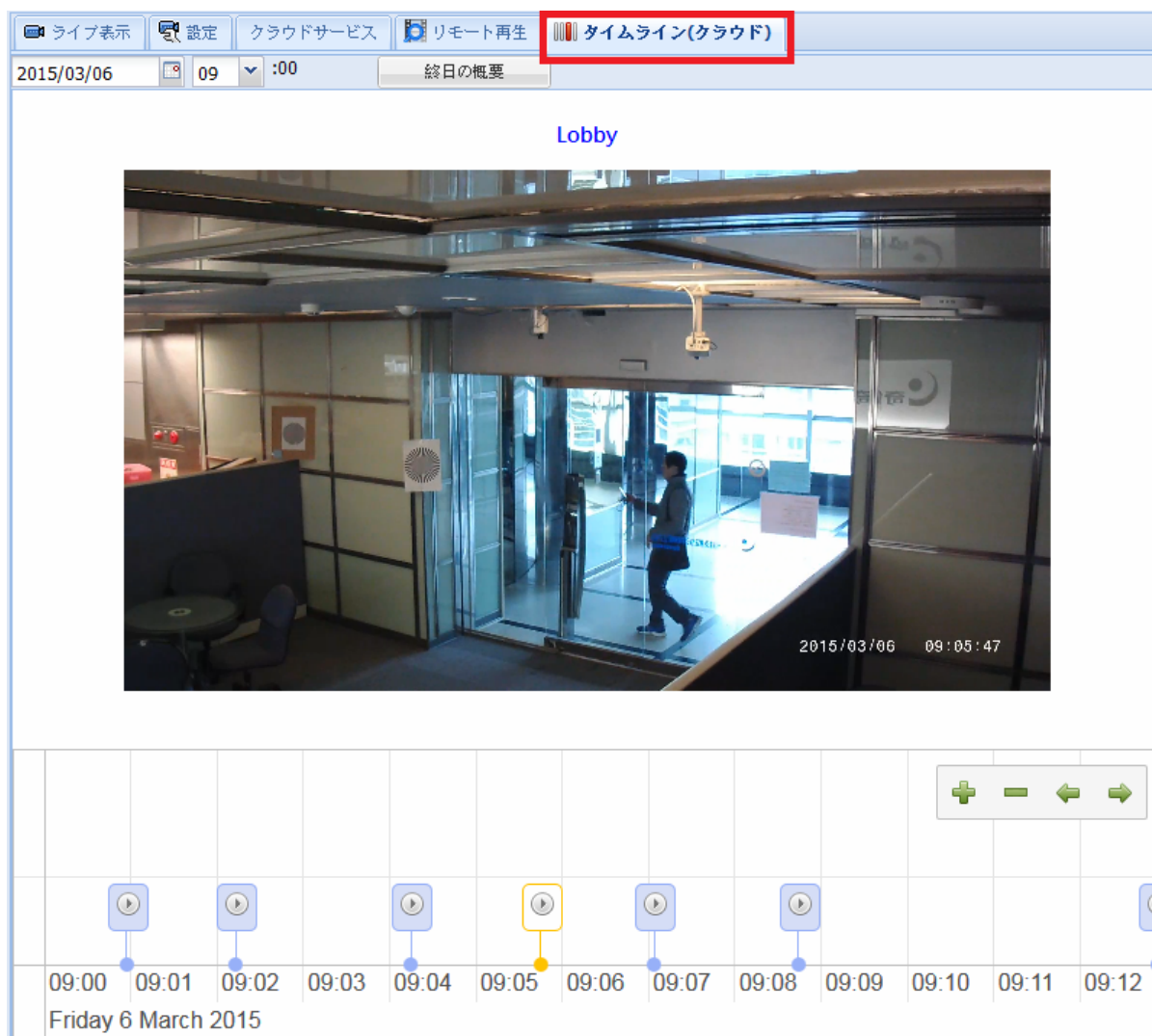


図 3-15

選択した期間内に録画されたビデオがタイムラインに表示されます。時間を選択する、または、**終日の概要**ボタンをクリックして、選択した日を通して、いつイベントが録画されたかを確認することができます。タイムラインの矢印ボタンをクリックして、録画ビデオを再生します。

3.7 一般的なアカウント設定

myGVcloud アカウントのパスワードを変更する、または、カメラ切断に対するメール通知を設定する場合は、右上隅の**設定**をクリックしてください。

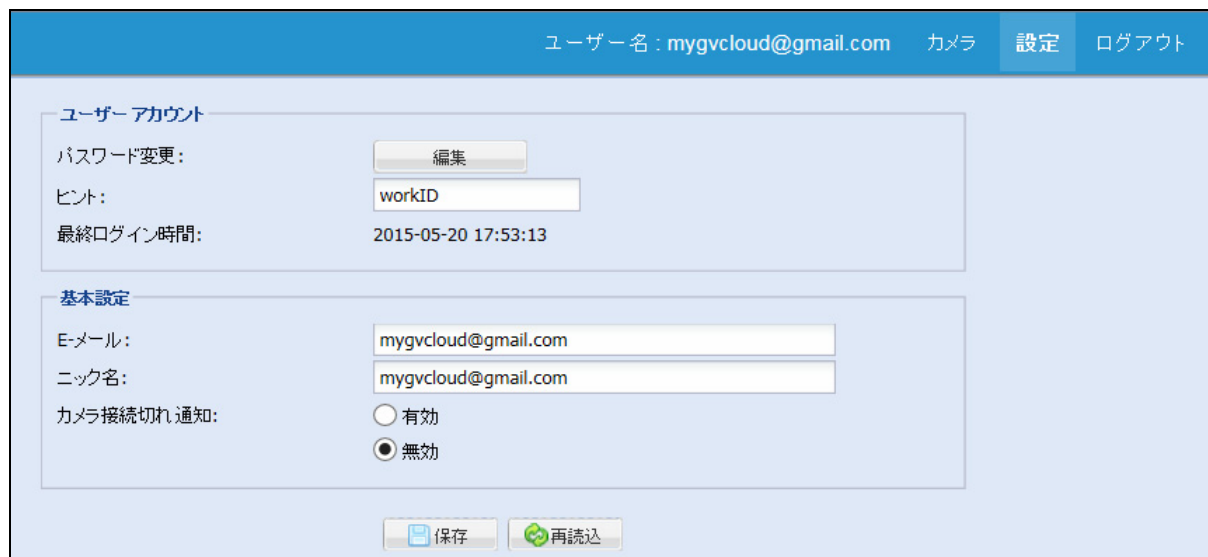


図 3-16

[ユーザーアカウント]

- **パスワード変更:** **編集**をクリックして、myGVcloud アカウントのパスワードを変更します。
- **ヒント:** 必要な場合は、パスワードのヒントを変更します。
- **最終ログイン時間:** このアカウントが myGVcloud Portal にログインした時刻を表示します。

[基本設定]

- **E-メール:** カメラ切断時に通知を受信するようにメールを設定します。
- **ニック名:** 右上隅のアカウントの表示名を変更します。
- **カメラ接続切れ通知:** **有効**を選択して、カメラ切断時にメール通知を送信します。


設定を変更した後、**保存**ボタンをクリックします。

第 4 章 myGVcloud CamViewer

myGVcloud CamViewerとは、ご利用の PC 上にインストールして、ライブを見たり、録画を再生したり、動作時のポップアップ通知を受信したりするためのソフトウェアです。

下記リンクから myGVcloud CamViewer をダウンロードし、ダウンロードしたファイルを解凍して、**myGVcloudCamViewer_Install.exe** 実行します。

<http://www.geovision.com.tw/myGVcloud/download.asp>

ご利用の PC のデスクトップ上で、**myGVcloud CamViewer** アイコン  をダブルクリックし、myGVcloud アカウントとログイン情報を入力して、**OK** をクリックします。カメラリストおよびイベントアイコンが表示されます。

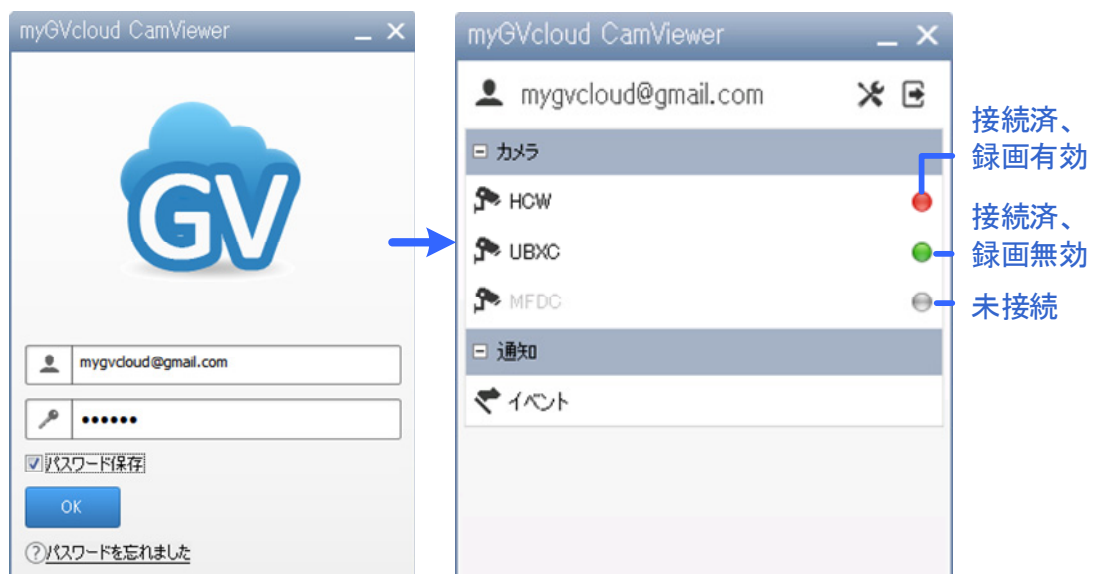


図 4-1

4.1 ライブおよび録画ビデオへのアクセス

1. カメラリストで、カメラをクリックして、そのライブにアクセスします。次のウィンドウが表示されます。

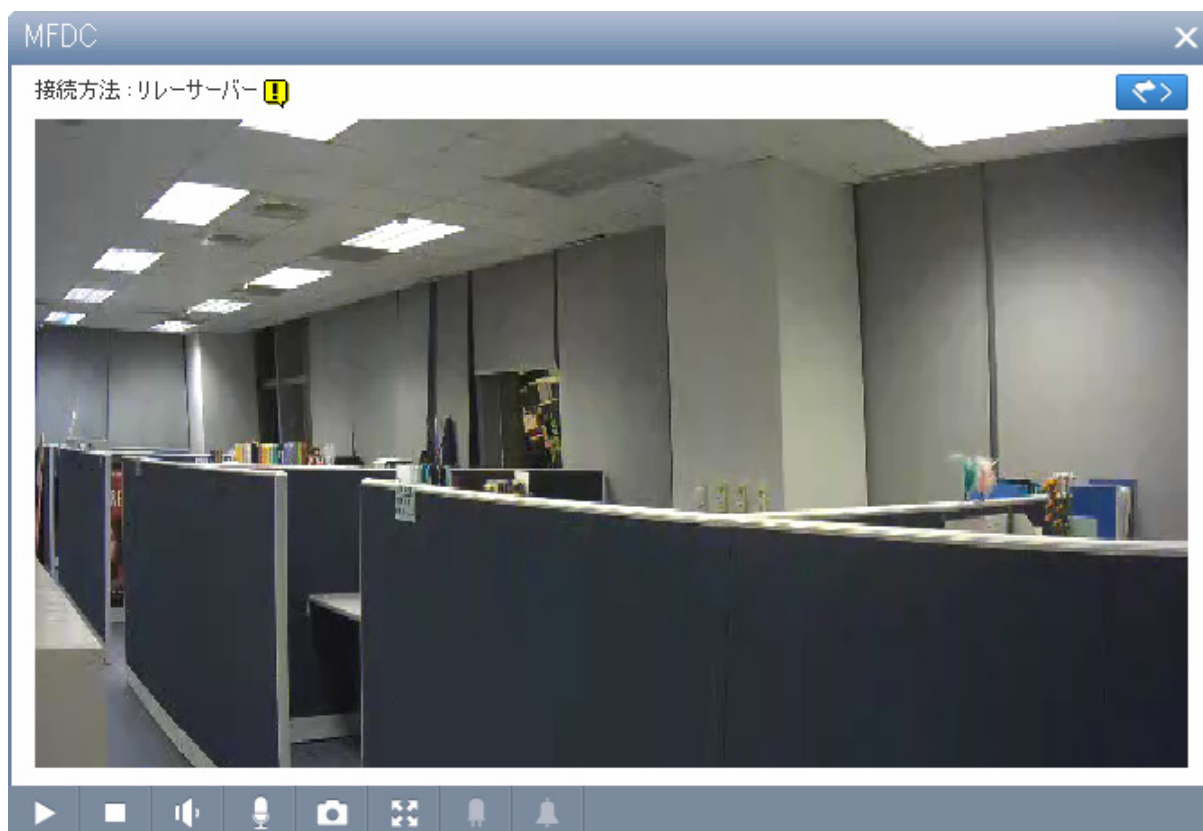



図 4-2

2. 動作検出時に録画されたイベントを検索するには、イベントボタン  をクリックします。イベントリストが右側に表示されます。

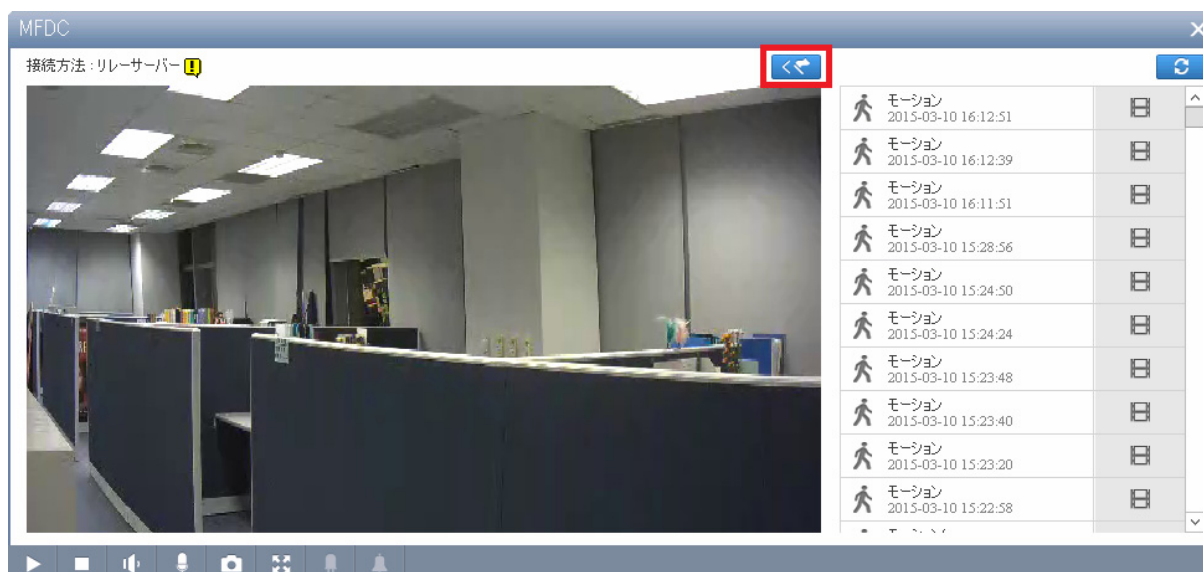



図 4-3

3. 録画ビデオを再生するには、右側のイベントボタンをクリックします。ご利用の PC に mp4 互換のメディアプレーヤーがない場合選択したイベントファイルをダウンロードすることができます。

また、myGVcloud CamViewer のメイン画面で、通知に下のイベントをクリックすることで、カメラに接続されたすべてのカメラからの録画イベントを検索することができます。

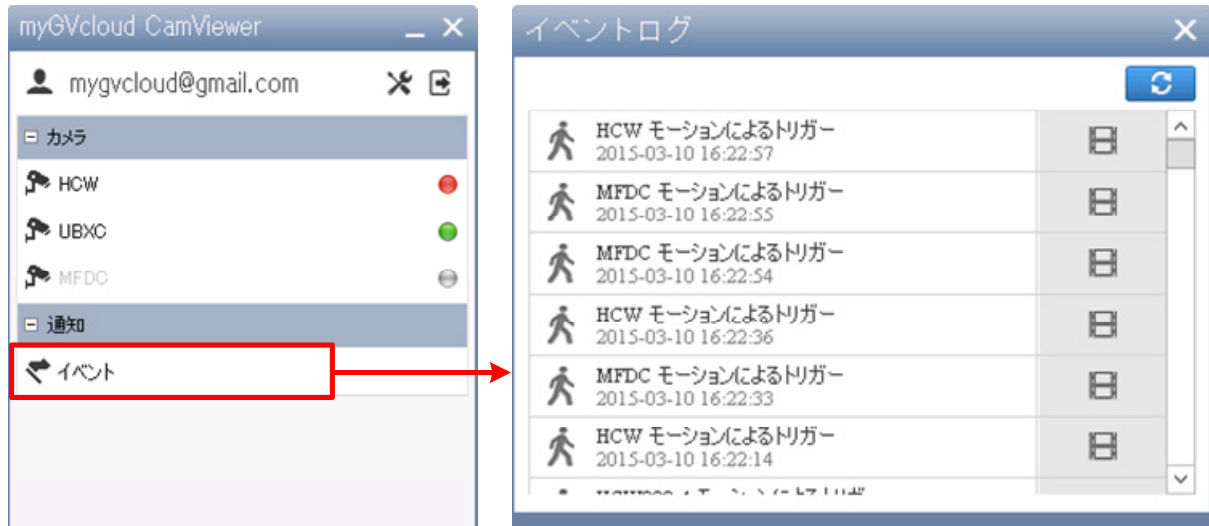



図 4-4

4.2 基本設定

1. myGVcloud CamViewer の基本設定にアクセスするには、**設定**  ボタンをクリックします。

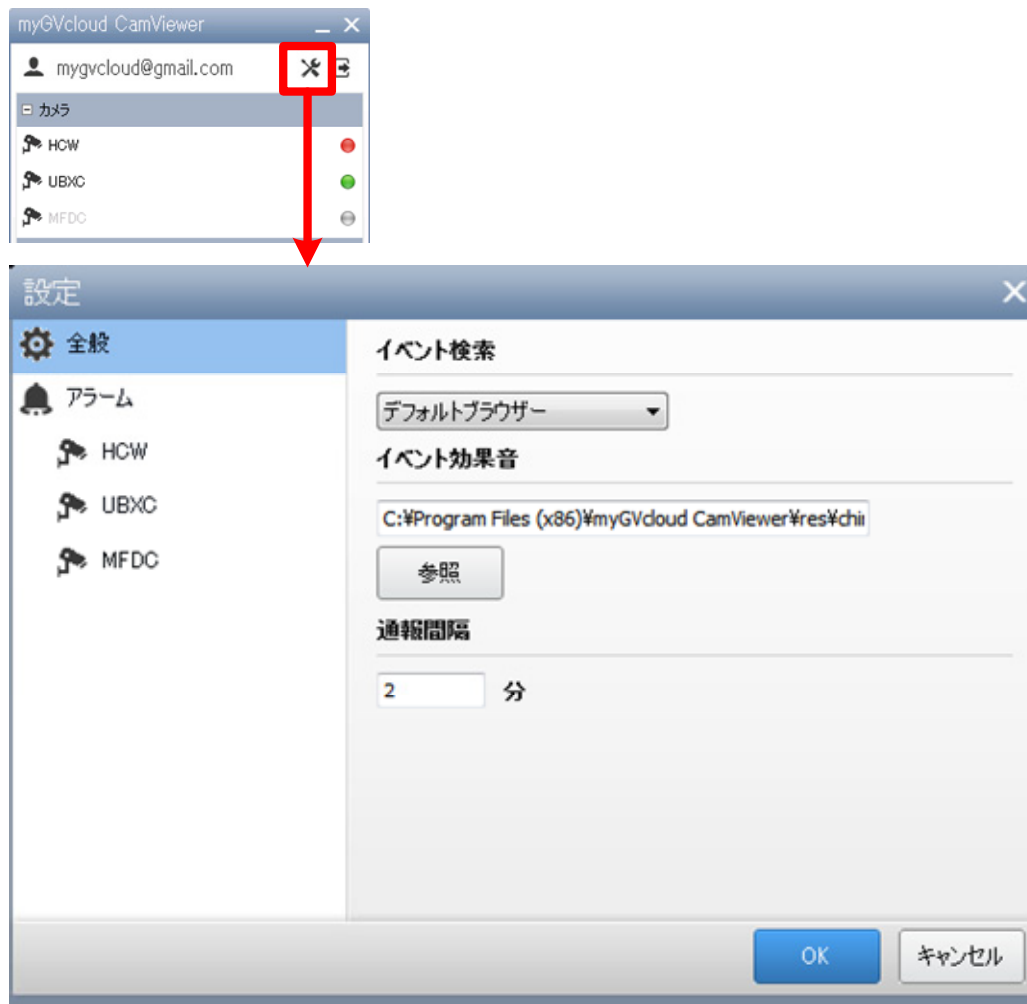


図 4-5

2. 左側の全般タブの下で、以下のオプションが利用可能です。

- **イベント検索:** 録画イベントを再生するために使用するブラウザの種類を設定します。
- **イベントの効果音:** 参照ボタンをクリックして、警告音効果を変更し、ご利用の PC から別のサウンドファイルを選択することができます。
- **通報間隔:** 各警告通知間の最小時間間隔を分単位で設定します。最小警告間隔は 1 分です。

- アラームタブの下で、カメラに対する動作検出イベント時のポップアップ通知の有効または無効を選択します。

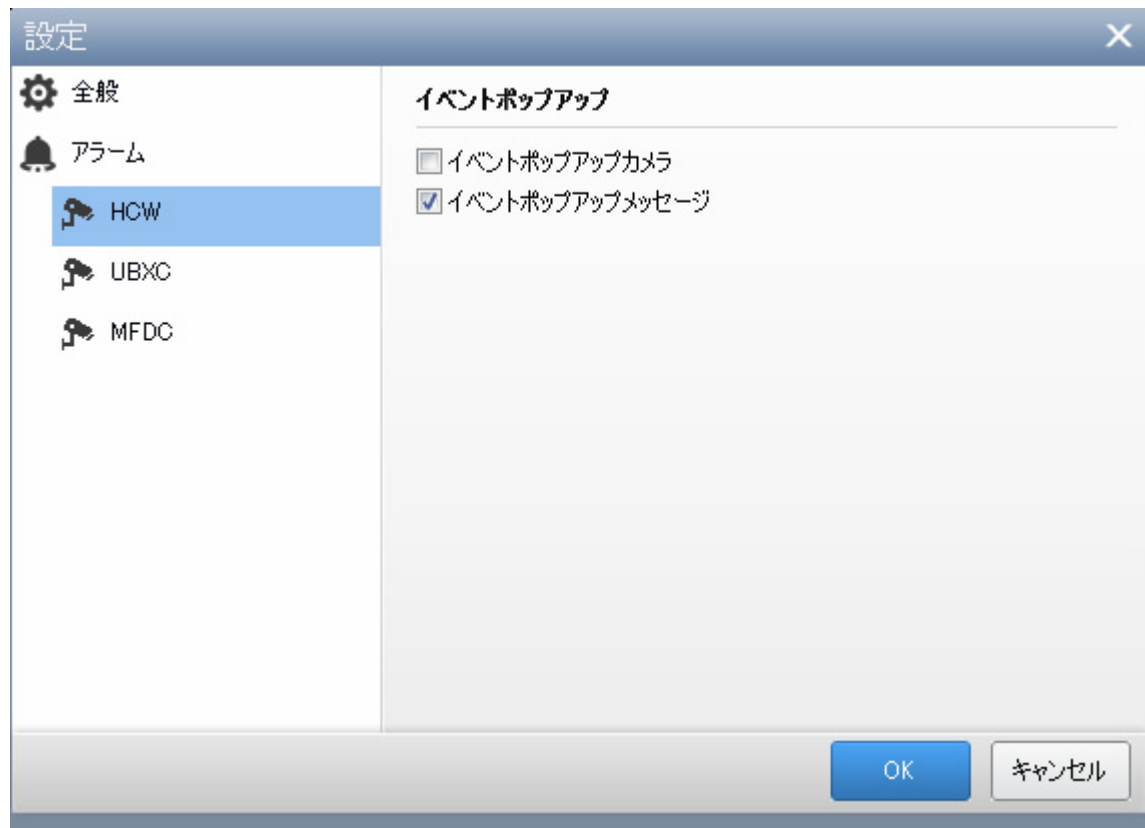


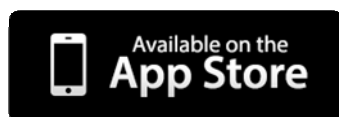
図 4-6

- イベントポップアップカメラ: イベント発生時にカメラのライブがポップアップします。
 - イベントポップアップメッセージ: イベント発生時に画面の右下隅に警告メッセージがポップアップ表示されます。
- OK** をクリックして設定を適用します。

第 5 章 myGVcloud CamApp

Android または iOS モバイルデバイスから GV クラウドカメラにアクセスすることができます。Google Play または Apple Store で **myGVcloud** を検索するか、または、下記 QR コードをスキャンしてください。次に、ご利用のモバイルデバイスに myGVcloud CamApp をインストールします。

iOS



Android



サポートするオペレーティングシステム:

- Android バージョン 4.0 またはそれ以降
- iOS バージョン 7.0 またはそれ以降

5.1 myGVcloudアカウントへのログイン

myGVcloud アカウントにログインして、アカウントに登録されたカメラにアクセスします。


1. ご利用のモバイルデバイスのデスクトップ上で **myGVcloud CamApp** アイコン  をタップします。
2. 自分 myGVcloud アカウントの ID とパスワードを入力します。



図 5-1

3. ログインをタップします。myGVcloud アカウントに関連するカメラが左側のカメラリストに表示されます。



図 5-2

5.2 カメラを設定する

myGVcloud アカウントにログイン後、アカウントに関連するカメラがデバイスリストに表示されます。カメラのライブにアクセスしたり、カメラを設定したりすることができます。

1. カメラリストでカメラをタップして、その設定ページを表示します。

カメラリスト	設定
<div>Taiwan Taipei</div> <div>Taiwan Neihu</div> <div>GeoVision Factory</div> <div>GV-UBXC1301</div>	<div>名称 GeoVision Factory</div> <div>赤外線 LED <input type="checkbox"/></div> <div>監視 <input checked="" type="checkbox"/></div> <div>モーション通知 <input type="checkbox"/></div>

図 5-3

2. カメラの現在の設定を変更することができます。利用可能なオプションは、カメラモデルにより異なります。
 - **名称**: 必要があれば、カメラ名をタップして、名称を変更します。
 - **アラーム LED**: 動作検出時のカメラ上のアラーム LED のオンまたはオフを切り替えます。このオプションは、GV-HCW カメラの場合のみ利用可能です。
 - **赤外線 LED**: ナイトビジョン用の赤外線 LED のオンまたはオフを切り替えます。このオプションは、GV-UBLC/UBXC カメラの場合のみ利用可能です。
 - **監視**: カメラの録画を開始または停止します。
 - **モーション通知**: このカメラからの動作イベントの通知をオンまたはオフに切り替えます。通知設定は、現在のモバイルデバイスに対してのみ適用されることに注意してください。
3. **保存**をタップします。

5.3 カメラのライブへのアクセス

カメラのライブにアクセスするには、カメラリストからカメラをライブグリッドにドラッグします。ライブを切断するには、ライブグリッドをタップアンドホールドして、ライブをゴミ箱アイコンにドラッグします。

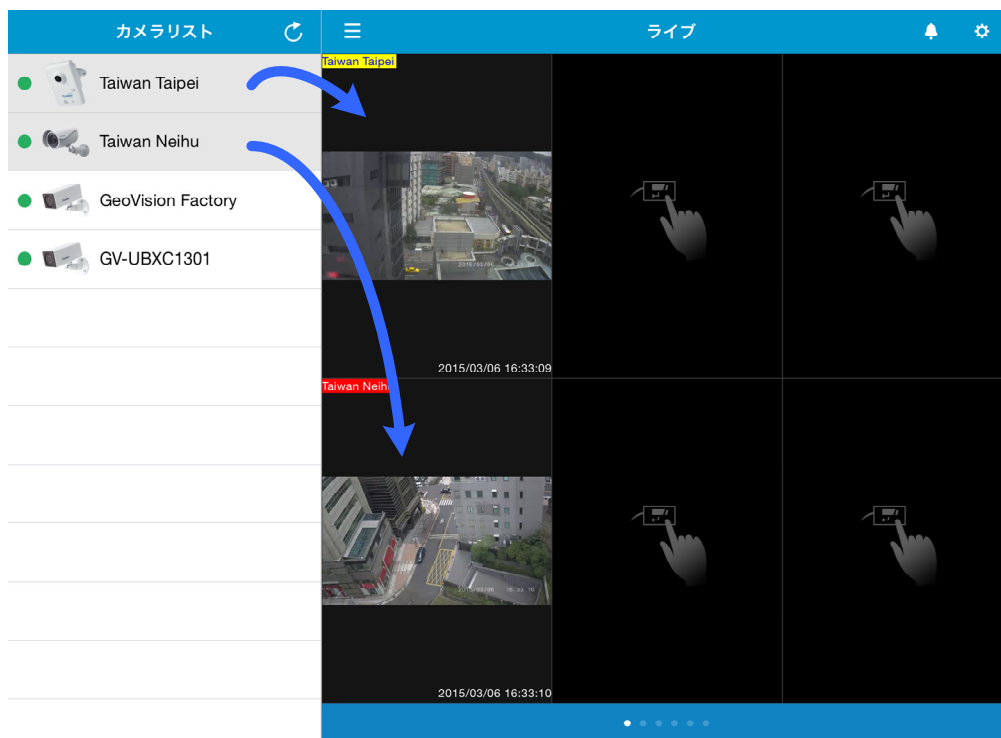


図 5-4

ライブグリッドをタップして、ライブをフルスクリーンで表示したり、以下の機能にアクセスしたりします。

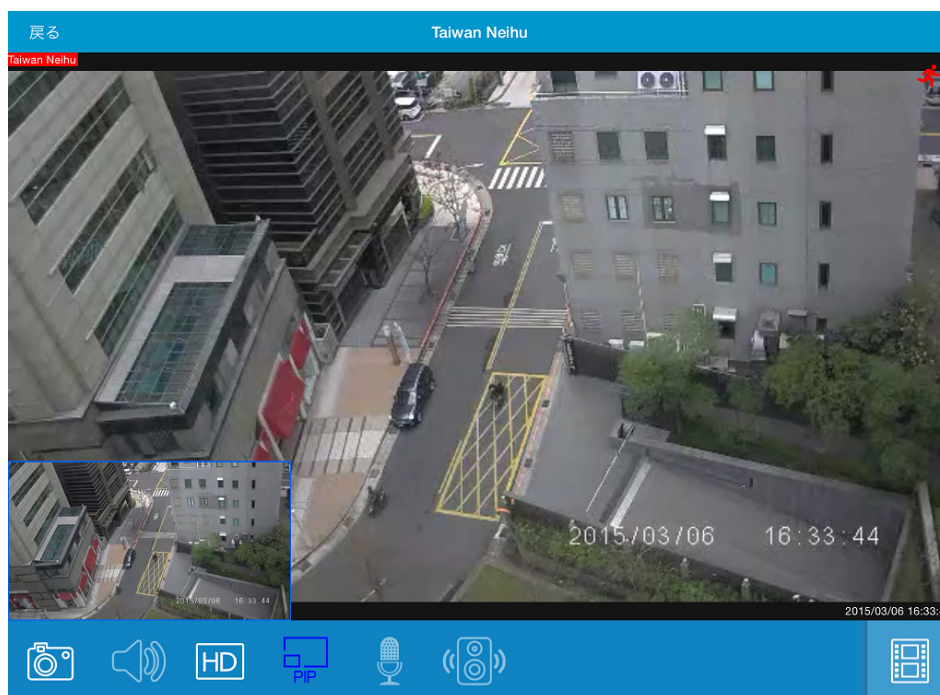



図 5-5

アイコン	名前	機能
	動作検出	動作が検出された時、アイコンは赤色  になります。
	スナップショット	現在のライブ画像を捕捉して、モバイルデバイスに保存します。
	スピーカー	監視サイトから音声を聴くことができます。
	高解像度	ストリーム 1(高解像度)に切り替えます。デフォルトでは、ストリーム 2(低解像度)が接続されています。
	PIP	ピクチャーインピクチャー表示を表示します。メインライブでズームインするためにピンチした時、PIP ウィンドウ内にナビゲーションボックスが表示され、ズームインしている領域を示します。ナビゲーションボックスをスライドして、ライブの異なる部分をクローズアップ表示することができます。この機能はデフォルトで有効になっています。
	マイク	マイクを有効にして、監視サイトに音声を流すことができます。
	アラーム	カメラの音声アラームを鳴らします。アラームの音量を調整することができます。このオプションは、GV-HCW カメラの場合のみ利用可能です。
	録画再生	録画ビデオを再生します。詳細は、本章後半の録画の再生を参照してください。
	ハードウェアデコード	GPU デコーディングを有効にして、CPU 負荷を低減し、ライブをスムーズにします。この機能は、一部の Android モバイルデバイスによってのみサポートされます。ご注意ください。

5.4 録画の再生

1. カメラの録画を再生するには、ライブページの再生アイコン をタップします。録画ビデオが一覧表示されます。
2. エントリをタップして、ビデオのスナップショットを表示します。また、右上隅のカレンダーアイコンをタップして、別な日を選択することができます。

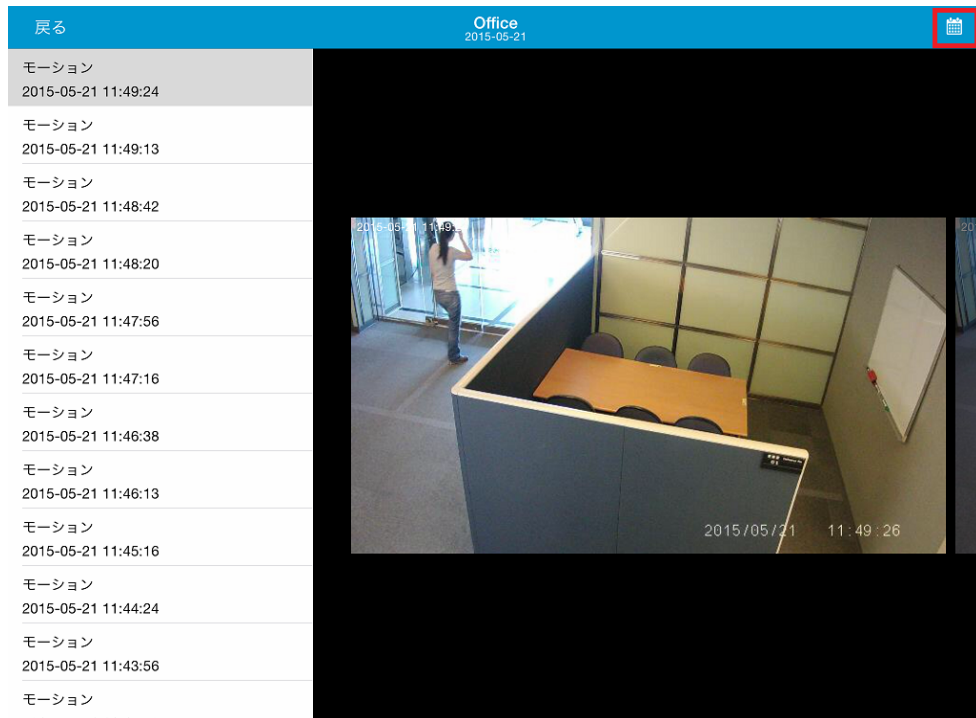


図 5-6

3. スナップショットをタップして、ビデオの再生を開始します。

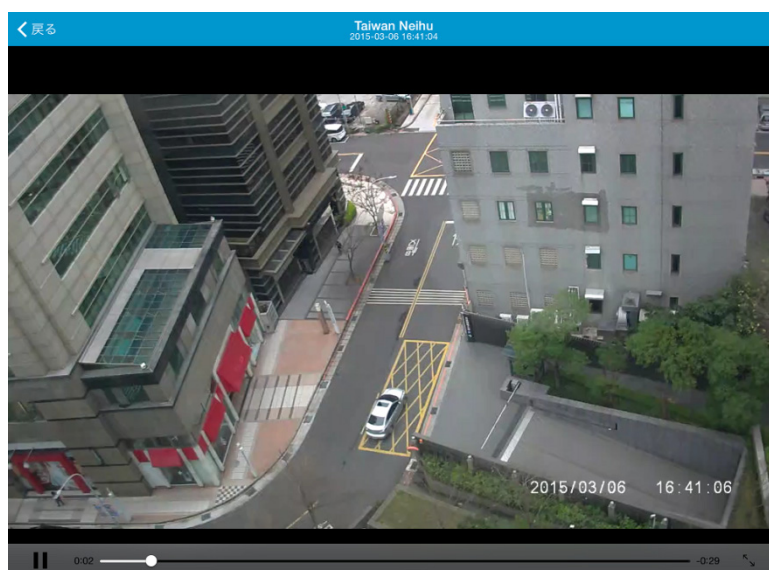



図 5-7

5.5 通知

接続されたすべてのカメラからの動作およびシステムイベントのリストを表示するには、ライブページの右上隅の通知アイコン  をクリックします。



カメラリスト		全てのカメラ		
				全てを削除 クローズ
全てのカメラ	271	全て	システム	未読
GV-HCW120	9	HC120	モーション	
HC120	11	2015-06-25 11:31:23		
HC120	16	MFDC1501	いたずらアラーム	
UBXC1301	137	2015-06-24 13:32:53		
UBLC1301	16	GV-HCW120	いたずらアラーム	
MFDC1501	82	2015-06-24 13:32:52		
		HC120	いたずらアラーム	
		2015-06-24 13:32:52		
		UBXC1301	いたずらアラーム	
		2015-06-24 13:32:52		
		HC120	いたずらアラーム	
		2015-06-24 13:32:51		
		HC120	いたずらアラーム	
		2015-06-24 12:13:25		
		MFDC1501	いたずらアラーム	
		2015-06-24 12:08:23		
		MFDC1501	いたずらアラーム	
		2015-06-24 12:08:04		
		MFDC1501	モーション	
		2015-06-24 11:15:12		
		UBLC1301	モーション	
		2015-06-24 11:15:10		

図 5-8

1. カメラリストの下で、**すべてのカメラ**をタップして、すべてのカメラまたは選択したカメラからのイベントを表示します。
2. 右側で、通知が 3 つのカテゴリに分割されます。
 - **全て**: 動作イベントおよびシステムイベントの両方を含みます。
 - **システム**: 不正使用アラーム、カメラ切断および SD カードの問題などのシステムイベントを含みます。
 - **未読**: すべての未読イベントを含みます。
3. イベントを左にスライドして削除することができます。また、右上隅の**全てを削除**をタップして、すべてのイベントを削除することができます。

5.6 myGVcloud CamAppを設定する

myGVcloud CamApp を設定するには、メインページで設定アイコン  をタップします。



図 5-9

[ログインアカウント]

- ログアウト: myGVcloud アカウントからログアウトします。

[ライブ]

- カメラ名称を表示します: ライブ上にカメラ名を表示します。
- カメラ時間を表示します: ライブ上にカメラ時間を表示します。
- 画像サイズを維持します: カメラの元の画像比でライブを表示します。
- アイコンサイズ: ライブ内のアイコンサイズを調整します。

[システムセッティング]

- 画面オフを無効化します: myGVcloud CamApp が動作中のモバイルデバイスのスリープモードをオフに切り替えます。この機能はデフォルトで無効になっています。

第 6 章 カメラのWebインターフェイス

カメラの Web インターフェイスにより、myGVcloud Portal に登録することなく、GV クラウドカメラにアクセスすることができます。Web ブラウザを使って、直接カメラの Web インターフェイスにアクセスし、設定を監視することができます。

6.1 カメラのWebインターフェイスへのログイン

インストールすると、ご利用の GV クラウドカメラにネットワークを介してアクセスできるようになります。カメラの IP アドレスを確認するために、myGVcloud CamWizard を実行する必要があります。それは、同じ LAN 上のすべての GV クラウドカメラをスキャンし、検出したカメラの IP アドレスを表示します。監視画像にアクセスするには、以下のステップに従います：

1. myGVcloud セットアップウィザードを起動し、カメラの IP アドレスを検索します。

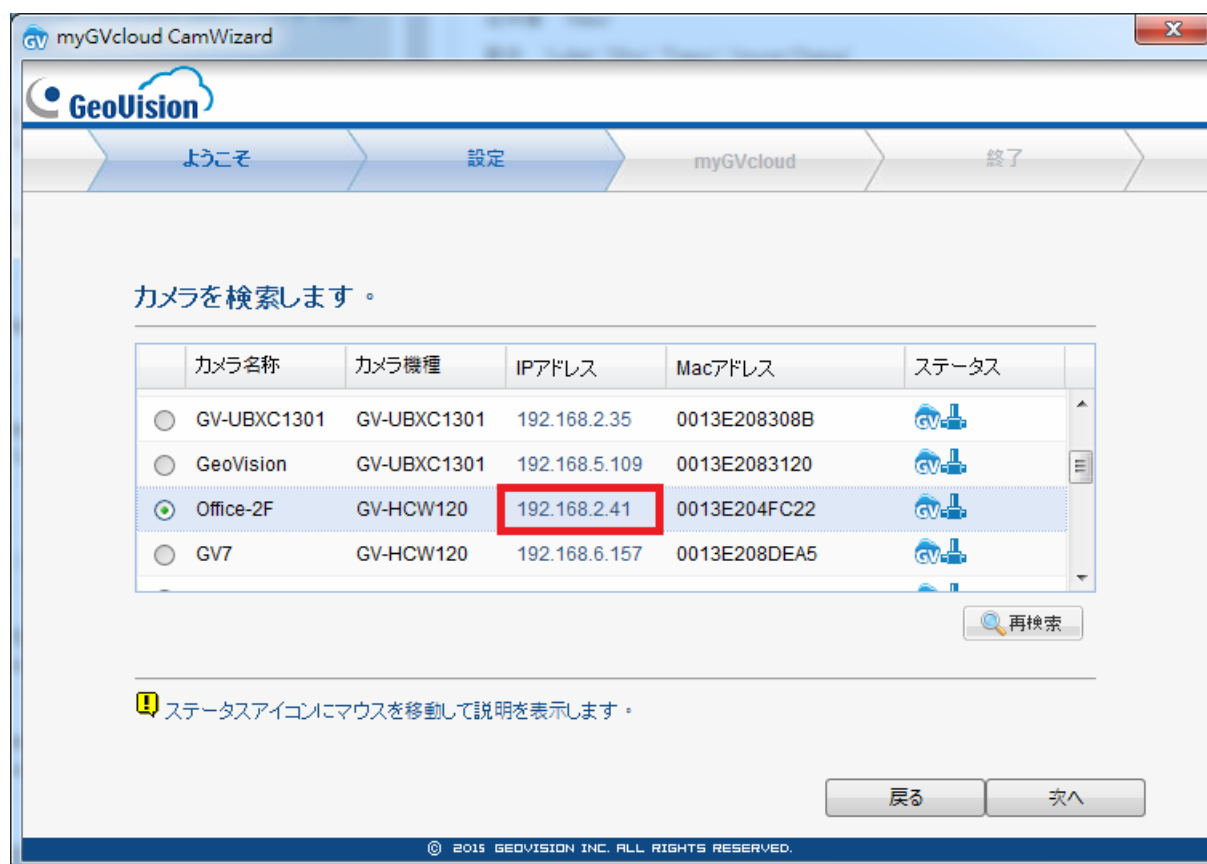


図 6-1

2. カメラの IP アドレスをクリックします。次のログインページが表示されます。または、ご利用の Web ブラウザに手動で IP アドレスを入力します。



図 6-2

3. ログイン名とパスワードを入力します。管理者用のデフォルトログイン名とパスワードは **admin** です。
4. **適用**をクリックして、Web ページにログインします。

注:

1. Internet Explorer で画像を更新できるようにするため、ブラウザの Active X コントロールの許可と、GeoVision の ActiveX コンポーネントのインストールを 1 回だけコンピュータで行います。詳細については、[付録 A](#) を参照してください。
 2. デフォルトログイン名とパスワードを変更するには、[6.9.2 ユーザーアカウント](#)を参照してください。
-

重要: カメラの Web インターフェイスのログイン情報は、myGVcloud Portal アカウントとは異なります。ログイン情報は、myGVcloud Setup ウィザードで設定したユーザー名とパスワードに一致する必要があります。詳細は、[図 2-5\(2.1 カメラのセットアップ\)](#)を参照してください。

6.2 メニューオプションのリスト

システム構成には、7つのカテゴリ (イベントリスト、ライブ、ビデオ設定、イベントおよび警告、監視、ネットワークおよび管理)が含まれます。各オプションの前に付けセクション番号を参照して、興味のあるトピックを検索してください。

6.3 イベントリスト	
6.4 ライブ	6.4.1 ライブウィンドウ 6.4.2 ライブウィンドウのコントロールパネル 6.4.3 ライブビデオのスナップショット 6.4.4 ビデオ録画 6.4.5 ピクチャーインピクチャーおよび ピクチャーアンドピクチャー表示 6.4.6 アラーム通知 6.4.7 映像・音声設定 6.4.8 リモート設定 6.4.9 カメラ名の表示 6.4.10 画像処理 6.4.11 デジタル PTZ
6.5 ビデオ設定	6.5.1 ストリーミング 1/2 6.5.2 OSD
6.6 イベントおよび警告	6.6.1 通知 6.6.2 myGVcloud
6.7 監視	6.7.1 監視 6.7.2 ストレージ設定
6.8 ネットワーク	6.8.1 ワイヤレス 6.8.2 ステータス 6.8.3 LAN 6.8.4 詳細 TCP/IP
6.9 管理	6.9.1 日付と時刻の設定 6.9.2 ユーザーアカウント 6.9.3 ツール 6.9.4 言語

6.3 イベントリスト


GV クラウドカメラは、映像および音声を直接メモ리카ードに記録します。イベントリストは、メモ리카ード内に存在する録画の一覧をします。録画の入ったメモ리카ードをカメラに挿入している場合のみイベントリストが表示されます。

カメラの Web ページにログインする際、動作検出イベントリストが表示されます。

イベントリスト				
イベントタイプ	カメラ	ビデオ	日付	時刻
モーション検知設定	1		2015-05-20	11:14:17
モーション検知設定	1		2015-05-20	11:14:01
モーション検知設定	1		2015-05-20	11:13:46
モーション検知設定	1		2015-05-20	11:13:42
モーション検知設定	1		2015-05-20	11:13:36
モーション検知設定	1		2015-05-20	11:13:24
モーション検知設定	1		2015-05-20	11:13:05
モーション検知設定	1		2015-05-20	11:12:28
モーション検知設定	1		2015-05-20	11:11:17
モーション検知設定	1		2015-05-20	11:10:59
モーション検知設定	1		2015-05-20	11:10:40
モーション検知設定	1		2015-05-20	11:10:07
モーション検知設定	1		2015-05-20	11:09:38
モーション検知設定	1		2015-05-20	11:09:23
モーション検知設定	1		2015-05-20	11:08:49
モーション検知設定	1		2015-05-20	11:07:30
モーション検知設定	1		2015-05-20	11:07:12

[1] [2](#) [3](#) [4](#) [5](#) [6](#) [7](#) [8](#) [9](#) [10](#) [最後のページ](#)

図 6-3

ビデオを再生するには、ビデオボタン  をクリックします。既読イベントは、リスト内で黒色に表示されます。

重要: ビデオは QuickTime Player でのみ再生することができます。

6.4 ライブ

カメラは、2つの異なるコーデックと解像度の1つのビデオソースを同時に処理することができます。デュアルストリーム設計は、低帯域幅環境にメリットをもたらします。つまり、ライブストリーミング用の低解像度とコーデックを装備するストリーム2、最高の録画品質用の高解像度とコーデック H.264 装備するストリーム1が可能になります。

6.4.1 ライブウィンドウ

ブラウザが異なると、ライブウィンドウが異なります。

Internet Explorer

Internet Explorer を用いてライブにアクセスすると、以下のウィンドウが表示されます。

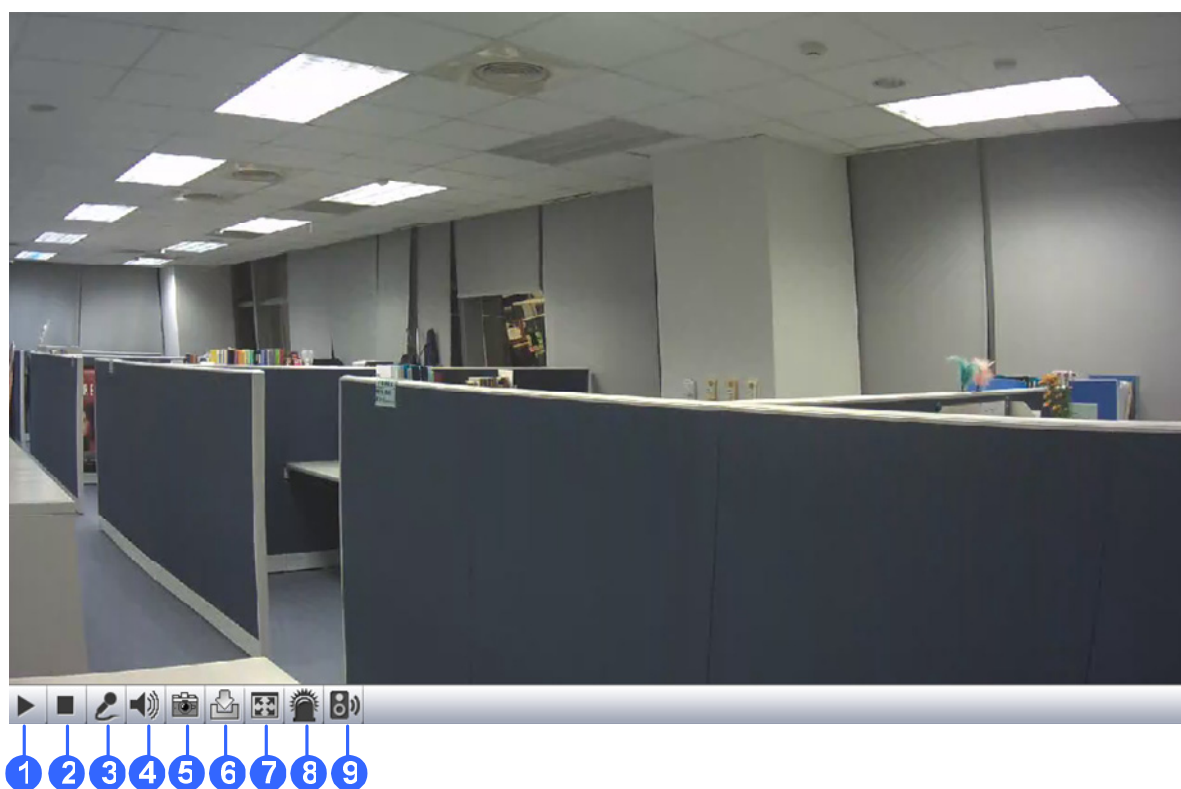


図 6-4

No.	名前	機能
1	再生	ライブ映像を表示します。
2	停止	ビデオ再生を停止します。
3	マイク	カメラの周りの音声を聞きます。この機能は、GV-UBLC カメラでは利用できません。
4	スピーカー	カメラの内蔵スピーカーを通して、話をします。この機能は、GV-UBLC カメラでは利用できません。
5	スナップショット	ライブ映像のスナップショットを撮ります。 ---6.4.3 ライブビデオのスナップショットを参照してください。
6	ファイルの保存	ライブ映像をローカルコンピュータに録画します。 ---6.4.4 ビデオ録画を参照してください。
7	フルスクリーン	フルスクリーン表示に切り替えます。
8	LED コントロール	クリックしてアラーム LED をオンにするか、明るさ感度を調整します。この機能は、GV-HCW カメラでは利用できません。
9	アラームスピーカー	アラームを鳴らす、および/または、その音量を調整します。アラームは、それぞれ 10 秒間継続します。音量レベルは、1(デフォルト)から 100 の範囲です。この機能は、GV-HCW カメラの場合のみ利用可能です。

画像をクリックして、次のオプション (スナップショット、フルスクリーン、解像度、PIP、PAP) を利用可能です。---PIP および PAP 表示については、6.4.5 ピクチャーインピクチャーおよびピクチャーアンドピクチャー表示を参照してください。

非 IE ブラウザ

Google Chrome、Firefox または Safari を使ってライブにアクセスすると、このウィンドウが表示されます。2 方向音声機能は、非 IE ブラウザではサポートされません。ご注意ください。



図 6-5

注: 非 IE ブラウザの場合、ライブにアクセスするために QuickTime Player をインストールする必要があります。

6.4.2 ライブビデオのスナップショット

ライブビデオにスナップショットを撮るには、次のステップに従ってください:

1. **スナップショットボタン**(図 6-4 の 5 番)をクリックします。名前を付けて保存のダイアログボックスが表示されます。
2. **保存先**を指定し、**ファイル名**を入力し、**保存するタイプ**として、**JPEG** または **BMP** を選択します。
3. 必要があれば、画像の**品質**を調整してください。
4. **保存ボタン**をクリックして、画像をローカルコンピュータに保存します。

6.4.3 ビデオ録画

ローカルコンピュータに一定時間のライブビデオを録画することができます。

1. **ファイルの保存ボタン**(図 6-4 の 6 番)をクリックします。名前を付けて保存のダイアログボックスが表示されます。
2. **保存先**を指定し、**ファイル名**を入力し、**時間スライダー**を動かして、ビデオクリップの長さを 1～5 分の間で指定します。
3. **保存ボタン**をクリックして、録画を開始します。
4. 録画を停止するには、**停止ボタン**(図 6-4 の 2 番)をクリックします。

6.4.4 ピクチャーインピクチャーおよびピクチャーアンドピクチャー表示

ライブウィンドウは、2 種類のクローズアップ表示 (ピクチャーインピクチャー(**PIP**)およびピクチャーアンドピクチャー(**PAP**))を提供します。2 つの表示は、監視領域の明確で詳細な画像を提供するために有用です。

ピクチャーインピクチャー表示

ピクチャーインピクチャー(PIP)表示を用いると、ビデオをクロックして、ビデオ上でのクローズアップ表示またはズームインが可能になります。



図 6-6

1. ライブを右クリックして、**PIP** を選択します。挿入ウィンドウが表示されます。
2. 挿入ウィンドウをクリックします。ナビゲーションボックスが表示されます。
3. 挿入ウィンドウ内でナビゲーション ボックスを動かして、クローズアップする範囲を選択します。
4. ナビゲーションボックスのサイズを変更するには、ボックスの四隅に出現する矢印を移動して拡大または縮小します。
5. PIP 表示を終了するには、再度、画像を右クリックして、**PIP** をクリックします。

ピクチャーアンドピクチャー表示

ピクチャーアンドピクチャー(PAP)表示を使うと、複数のクローズアップ表示により構成される分割ビデオ効果を作成できます。分割クローズアップ表示を全部で 7 つまで設定できます。



図 6-7

1. ライブを右クリックして、**PAP** を選択します。底部に 3 つの挿入ウィンドウが表示されます。
2. 画像上のナビゲーションボックスを移動すると、四角で囲まれた領域が挿入ウィンドウにすぐに反映されます。画像には全部で 7 つまでのナビゲーションボックスを設定できます。
3. ナビゲーションボックスのサイズを調整するには、ボックスの四隅に出現する矢印を移動して拡大または縮小します。
4. ナビゲーションボックスを画像の中の別の場所に移動したい場合は、指定したい場所にドラッグします。
5. PAP 表示を終了するには、再度、画像を右クリックして、**PAP** をクリックします。

6.5 ビデオ設定

6.5.1 ストリーミング 1/2

2 つの設定 Web ページ(ストリーミング 1 およびストリーミング 2)が、個別のセットアップ用に提供されます。ストリーミング 2 の場合、解像度とフレームレートのみを設定することができます。



図 6-8

【ビデオ】 ビデオの形式、解像度およびフレームレートを選択します。

- **解像度:** 選択したストリームに対する解像度を選択します。(ストリーミング 1 またはストリーミング 2)
- **フレーム/秒:** 選択したストリームのフレームレートを設定します。

【録画設定】 アラーム設定により、動作イベント発生前および/または発生後に画像を捕捉することができます。

- **プリアラーム録画時間:** イベント発生前にビデオ録画をアクティブにします。録画時間を 1 または 2 秒に設定します。録画は、カメラのバッファ内に保存されます。
- **録音:** イベント発生時に音声記録をアクティブにします。音声録音はデフォルトで有効になっています。この機能は、GV-UBLC カメラでは利用できません。

[拡張表示設定 – ライブビュー用の拡張機能]

- **D/N:** デフォルト設定は感度レベル 5 の自動モードです。
 - **自動:**自動を選択すると、カメラが光量を検出し、低照度シーンで自動的に白黒に切り替わります。スライダーを移動して、昼夜モード切替の感度レベルを 0～10 の範囲で調整します。感度値を高くすると、昼間モードから夜間モードへの切替の感度が高くなります。
 - **白黒:** このオプションを選択して、ライブを白黒にします。
 - **カラー:** このオプションを選択して、ライブのカラーを設定します。
- **自動アイリス:** シーンが曖昧で、フリッカーレス機能がこの状況の改善に役立たない場合、自動アイリス機能を有効にしてください。この機能は、GV-HCW および GV-MFDC カメラではサポートされません。
- **BLC:**オンを選択して、逆光補正(BLC)を有効にします。この機能は、背景に強い光のあるシーンの色強度を調整するために使用されます。
- **赤外線ライト:** 赤外線ライトが**自動**に設定されている場合、カメラが白黒モードで、カメラが自動モード下で夜間モードに切り替えられている場合、赤外線ライトが自動的にオンになります。

6.5.2 OSD

このセクションで、ストリーミング 1 およびストリーミング 2 に対するオンスクリーン表示をそれぞれ設定することができます。

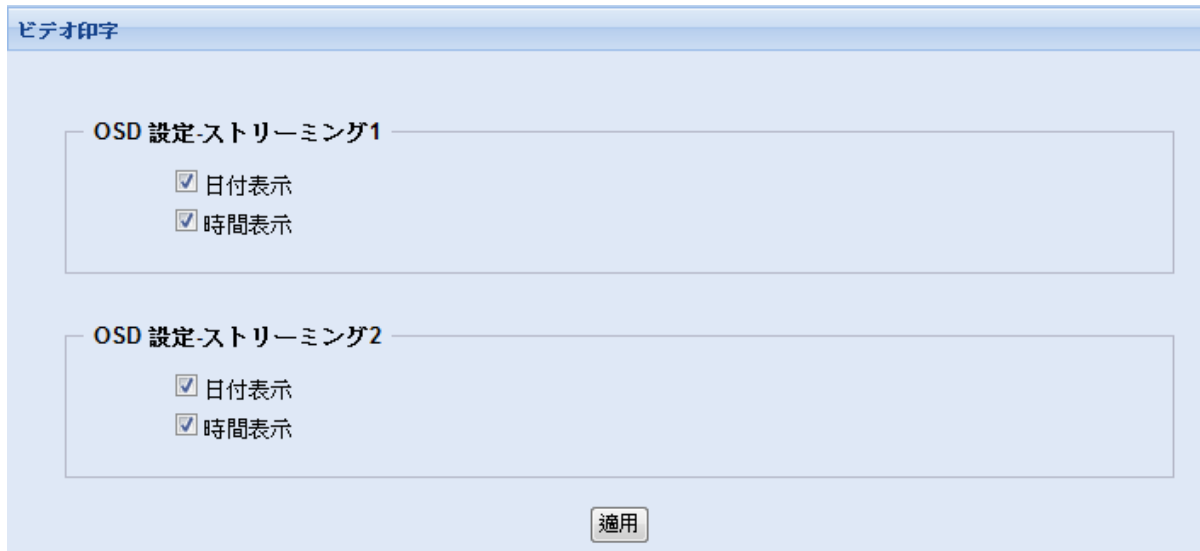


図 6-9

- **日付表示:** ライブビデオおよび録画ビデオに日付スタンプを含めることができます。
- **時間表示:** ライブビデオおよび録画ビデオに時刻スタンプを含めることができます。

6.6 イベントおよび警告

6.6.1 通知

動作検出イベント時にカメラがモバイルデバイスに通知を送信できるように**有効**を選択します。通知を受信するために、myGVcloud CamApp を Android または iOS モバイルデバイスにインストールする必要があります。カメラの Web インターフェイスおよびモバイルデバイス上で通知機能が有効になっている時のみ、モバイルデバイスが警告メッセージを受信することができることに注意してください (図 5-7)。



図 6-10

注: カメラの Web インターフェイス上でモバイル通知が有効になっている時、同じ機能が自動的に myGVcloud Portal 上で有効になります (図 3-6)。

6.6.2 myGVcloud

このセクションで、myGVcloud アカウントを有効または無効にすることができます。



図 6-11

【ステータス】 無効を選択して、myGVcloud アカウントからカメラを削除します。カメラをアカウントに追加し直す場合は、myGVcloud セットアップウィザードを起動し、カメラの IP アドレスを検索し、あなたの myGVcloud アカウントにログインします。

6.7 監視

6.7.1 監視



図 6-12

[モニタリング設定] 手動で動作検出監視をアクティブにします。以下のオプションにいずれかを選択し、**適用** ボタンをクリックします。

- **モニタリングを有効にします:** 動作検出時に手動で録画を開始します。
- **アラート間隔(秒):** 通知と動作検出の間の間隔を 0 秒から 300 秒の間で設定します。10 秒を設定した場合、その期間中に複数の動作イベントが発生した時、検出されてイベントに対して、1 件の通知のみを受信します。

6.7.2 ストレージ設定

GV クラウドカメラは、映像および音声を記録するためにメモリカードをサポートします。メモリカードが FAT32 形式を使用していることを確認してください。



保存先設定

☒ リサイクル有効
最小空き容量 256M ▼

☐ 保存期間 (1 ~ 254) 日 30

適用

SDカード情報

合計容量	使用領域	空き領域	使用率	削除	フォーマット
7.444	7.169	0.275	96%	削除	フォーマット

(単位: Gigabyte)

図 6-13

[リサイクル有効] このオプションが選択されている場合、ストレージデバイスのスペースが指定したスペース未満になると、システムは、最も古い録画ファイルを上書きします。このオプションが選択されていない場合、指定されたスペースに達するとシステムは録画を停止します。

[保存期間(1~254) 日] ファイルを保存する日数を 1 日から 254 日の範囲で指定します。**保存期間**と**リサイクル有効**の両方が選択されている時、システムは、最初に成立した条件を適用します。例えば、ストレージスペースの指定した最小量が指定された保存日数よりも先に来た場合、最初にリサイクルが適用されます。

適用をクリックして、上の設定を有効にします。

[SD カード情報]

このセクションでは、取り付けられたストレージデバイスの詳細を表示します。

メモ리카ードを追加するには:

1. メモ리카ードをカメラに挿入します。
2. フォーマットボタンをクリックします。
3. フォーマット完了後、パーティション情報が表示されます。

メモ리카ードを取り外すには:

1. 削除ボタンをクリックします。
2. 操作を確認するように求められたら、はいをクリックします。ページがリフレッシュされ、パーティション情報がクリアされます。
3. メモ리카ードをカメラから取り外します。

注:

1. カメラは、最大 32 GB のストレージ容量をサポートします。
 2. リサイクル有効が選択されている場合、ストレージデバイスの利用可能なスペースが、最小安全容量オプションで指定したスペースを上回る必要があります。さもなければ、ビデオは録画させません。
 3. 録画中にストレージデバイスが取り外された場合、録画データが失われる可能性があります。
 4. ストレージデバイスが適切に取り外されなかった場合、ストレージデバイスが損傷する可能性があります。この場合は、ストレージデバイスをカメラに再接続し、カメラを再起動してください。システムが自動的にデータを修復します。
-

6.8 ネットワーク

ネットワークセクションには、基本的ですが、カメラを TCP/IP ネットワークに接続できるようにするために重要なネットワーク設定が含まれます。

6.8.1 ワイヤレス

ワイヤレス機能を有効する前にクライアントモードを設定します。このページは、GV-HCW カメラの場合のみ利用可能です。



図 6-14

- **ネットワーク ID(SSID):** SSID(サービスセット識別子)とは、特定のワイヤレスネットワークを識別する一意の名前です。接続しようとするワイヤレス LAN グループまたはアクセスポイントの SSID を入力します。
- **検索:** このボタンをクリックして、LAN 内のすべての利用可能なアクセスポイント(インフラストラクチャモード)およびワイヤレスステーション(アドホックモード)を選択します。
- **ネットワークタイプ:** ネットワークモード(**Ad Hoc** または **インフラストラクチャ**)を選択します。
 - **インフラストラクチャ:** アクセスポイントを介してインターネットに接続します。更に、このモードは、以前のワイヤレス環境下でのインターネットへのアクセスまたはデータ共有を提供します。
 - **Ad Hoc:** ピアツーピアモード。このモードでは、WLAN カードを搭載する他のコンピュータに接続し、相互に接続するためにアクセスポイントを必要としません。

- **認証タイプ:** 次のネットワーク認証およびデータ暗号化 (**無効**、**WEP**、**WPAPSK-TKIP**、**WPAPSK-AES**、**WPA2PSK-TKIP** または **WPA2PSK-AES**)のいずれかを選択します。
 - **無効:** ワイヤレスネットワーク内に認証を必要としません。
 - **WEP(有線同等機密):** データ暗号化の種類。最大 4 つの WEP キーを HEX または ASCII 形式で入力します。HEX 形式を使用する場合、数字(0～9)と文字(A～F、a～f)が有効です。
 - **WPAPSK-TKIP および WPA2PSK-TKIP:** データ暗号化用の WPA-PSK(事前共有キー)を入力します。
 - **WPAPSK-AES および WPA2PSK-AES:** データ暗号化用の WPA-PSK(事前共有キー)を入力します。

ワイヤレス接続に対して動的または静的 IP アドレスを設定するには、6.8.3 LANを参照してください。

注:

1. 暗号化設定は、関連付けるつもりアクセスポイントまたはワイヤレスステーションにより使用される設定に一致する必要があります。
 2. ワイヤレスアクセスを喪失した場合でも、装置を LAN に接続することで装置にアクセスし、myGVcloud CamWizard を使ってカメラを検索することができます。
 3. **Ad Hoc** が使用されている時、**WEP** 暗号化のみがサポートされます。
-

6.8.2 ステータス

このセクションでは、現在のネットワークステータスの情報を表示します。

ネットワーク情報	
ネットワーク情報	
インターフェース:	Wired
IP取得状況:	Fixed
MACアドレス:	0013E204FBF9
IPアドレス:	192.168.2.46
サブネットマスク:	255.255.248.0
ゲートウェイ:	192.168.0.1
DNSサーバー 1:	192.168.0.1
DNSサーバー 2:	192.168.0.2

6.8.3 LAN

ご利用のネットワーク環境に応じて、静的 IP、DHCP および PPPoE から選択してください。

ネットワーク設定

ネットワークタイプ

☒ 有線ネットワーク 10/100Mbps有線ネットワーク
☐ 無線ネットワーク 無線ネットワーク

ネットワーク設定

☐ IP アドレスを自動的に取得する [DHCPテスト](#)
☒ 次のIP アドレスを使う

IPアドレス:

192.168.2.41

サブネットマスク:

255.255.248.0

ゲートウェイ:

192.168.0.1

プライマリDNSサーバー:

192.168.0.1

セカンダリDNSサーバー:

192.168.0.2

(オプション)

☐ PPPoE PPPoE接続情報

ユーザー名:

パスワード:

無線ネットワーク

☒ 動的IPアドレス IP アドレスを自動的に取得する [DHCPテスト](#)
☐ 静的IPアドレス 次のIP アドレスを使う

IPアドレス:

192.168.100.10

サブネットマスク:

255.255.255.0

ゲートウェイ:

192.168.0.1

プライマリDNSサーバー:

192.168.0.1

セカンダリDNSサーバー:

192.168.0.2

(オプション)

適用

図 6-16

[ネットワークタイプ]

この機能は、GV-HCW カメラに対してのみサポートされます。ネットワーク環境に応じて、**有線ネットワーク**または**無線ネットワーク**を選択してください。ワイヤレス接続を有効にするには、6.8.1 ワイヤレスを参照して、まずワイヤレス設定を行い、次に動的または静的 IP アドレスを**無線ネットワーク設定**フィールドで選択します。

[ネットワーク設定]

- **動的 IP アドレス:** ネットワーク環境にカメラに動的 IP アドレスを自動的に割り当てる DHCP サーバーがあります。**DHCP** テストボタンをクリックして、現在割り当てられている IP アドレスを確認し、または、myGVcloud セットアップウィザードで**カメラのスキャン**機能を使って動的 IP アドレスを検索します。
- **静的 IP アドレス:** 固定 IP をカメラに割り当てます。カメラの IP アドレス、サブネットマスク、ルータ/ゲートウェイ、プライマリ DNS サーバーおよびセカンダリ DNS サーバーを入力します。
- **PPPoE:** ネットワーク環境は、xDSL 接続です。ISP から提供されたユーザー名とパスワードを入力し、接続を確立します。動的 IP アドレスを持つ xDSL 接続を使用する場合は、まず、DDNS 機能を使って、カメラの変化する IP アドレスにリンクするドメイン名を取得します。

ダイナミック DNS サーバー設定に関する詳細については、6.8.4 *詳細TCP/IP*を参照してください。

[無線ネットワーク] この機能は、GV-HCW カメラの場合にのみサポートされます。

- **動的 IP アドレス:** ネットワーク環境にカメラに動的 IP アドレスを自動的に割り当てる DHCP サーバーがあります。**DHCP** テストボタンをクリックして、現在割り当てられている IP アドレスを確認し、または、myGVcloud セットアップウィザードで**カメラのスキャン**機能を使って動的 IP アドレスを検索します。
- **静的 IP アドレス:** 固定 IP をカメラに割り当てます。**無線ネットワーク設定**セクションにカメラの TCP/IP および DNS パラメータを入力します。カメラの IP アドレス、サブネットマスク、ルータ/ゲートウェイ、プライマリ DNS サーバーおよびセカンダリ DNS サーバーを入力します。デフォルト IP アドレスについては、下の表を参照してください:

	有線ネットワーク	無線ネットワーク
IP アドレス	192.168.0.10	192.168.100.10
サブネットマスク	255.255.255.0	255.255.255.0
ルータ/ゲートウェイ	192.168.0.1	192.168.0.1
プライマリ DNS サーバー	192.168.0.1	192.168.0.1
セカンダリ DNS サーバー	192.168.0.2	192.168.0.2

注:

1. カメラの Web インターフェイスにログインするためのデフォルト IP アドレスは、192.168.0.10 です。
2. カメラが有線接続を使用している場合、LAN LED が緑色に点灯します。カメラがワイヤレス接続を使用している場合、LAN LED が青色に点灯します。一部のカメラモデルでは、LAN LED が見えない場合があることに注意してください。

6.8.4 詳細TCP/IP

このセクションでは、HTTP ポート、HTTPS、ストリーミングポート、RTSP および UPnP を含む詳細 TCP/IP 設定を提供します。

アドバンス TCP/IP

HTTPポート設定

HTTPポートの指定が行えます。変更可能のポート範囲 (1024-65535)

HTTPポート

☒ インターネットからWeb管理画面へのアクセスを拒否します

適用

HTTPS 設定

HTTPS接続を代替ポートに設定することができます。使用する HTTPSポート番号 (初期値:443) を 1024~65535の範囲内で任意のポート番号へ変更できます。これはシステムセキュリティを向上させるための簡単ポートマッピング方法です。

☐ 有効

HTTPポート

☐ カスタマイズされた証明書とプライベートキーを使用します。外部ストレージが必要です

認証ファイル [参照...](#)

認証キーファイル [参照...](#)

パスワード

適用

RTSP Server

接続 ☒

RTSP/TCP ポート

RTP/UDP ポート ~

接続数上限

適用

UPnP設定

UPnP機能の有効/無効を設定します。

UPnP ☒ 有効 ☐ 無効

UPnP/DLNA ☐ 有効 ☒ 無効

適用

図 6-17

[HTTP ポートの設定] HTTP ポートにより、カメラを Web に接続することができます。セキュリティ統合のため、管理者は、デフォルト HTTP ポート(80)を 1024 から 65535 の範囲内の異なるポート番号に変更することで、一般的な HTTP ポートからサーバーを非表示にすることができます。

- **インターネットから Web 管理画面へのアクセスを拒否します:** 有効化されている場合、同じ LAN 内のみからカメラの Web インターフェイスにアクセスすることができます。

[HTTPS 設定]

HTTPS 設定を有効にすることで、安全なプロトコルを通してカメラにアクセスすることができます。デフォルト HTTPS ポートは 443 です。自分自身で作成した証明書とプライベートキーまたは SSL 機関により検証されたものを使用することができます。参照をクリックして、**認証ファイル**と**認証キーファイル**を検索します。また、ファイルがパスワードで保護されている場合は、パスワードを入力します。**適用**をクリックします。Web インターフェイスが自動的に再起動し、再度、ログインする必要があります。

注: .pem ファイル形式のみが証明書およびプライベートキーとしてサポートされます。

[GV-IPCAM ストリーミングポート設定] この機能は現在機能しません。

[RTSP Server]

- **接続:** RTSP サービスを有効にします。
- **RTSP/TCP ポート:** デフォルト値 554 を維持するか、必要があれば変更します。
- **RTP/UDP ポート:** デフォルト範囲(17300~17319)を維持するか、必要があれば変更します。使用するポート数は、20 に制限されます。
- **接続数上限:** カメラに対する最大接続数を設定します。デフォルトの接続数は 10 です。
- **有効オーディオ:** カメラの音声機能を有効にします。この機能は、GV-UBLC カメラではサポートされません。
- **認証の無効化:** デフォルトでは、RTSP コマンドを通してライブにアクセスする際、カメラの ID とパスワードが必要です。このオプションを選択して、認証プロンプトを無効にします。

[UPnP 設定] UPnP(ユニバーサルプラグアンドプレイ)とは、ユニバーサルプラグアンドプレイフォーラムの一部の 400 以上のベンダーのネットワーク機器、ソフトウェアおよび周辺装置との互換性を提供するネットワークアーキテクチャです。それらが、この機能によりサポートされるオペレーティングシステム(Windows XP など)に対するネットワークデバイスの表に一覧表示されることを意味します。

- **UPnP:** この機能を有効にし、ネットワークデバイスの表に一覧表示されたカメラをクリックすることで、カメラに直接接続します。
- **UPnP/DLNA:** この機能を有効にして、カメラと同じ LAN 下にある任意のコンピュータを通して、カメラの録画されたビデオファイルにアクセスすることができます。この機能は、DLNA をサポートし、メディア共有を許可するメディアプレーヤーを通してのみ利用可能であることに注意してください。

6.9 管理

管理セクションには、日付と時刻の設定およびユーザーアカウントが含まれます。また、ファームウェアバージョンを参照し、特定のシステム操作を実行することができます。

6.9.1 日付と時刻

画像上の日付および日付のスタンプに対して、日付と時刻の設定が使用されます。

図 6-18

[GV-IPCAM の時刻] カメラ上に現在の日付および時刻を表示します。

[タイムゾーン] ローカル設定にタイムゾーンを設定します。

[タイムサーバー同期] デフォルトでは、カメラは、自動的にその内部クロックをタイムサーバー (0.pool.ntp.org) で更新します。関心のあるタイムサーバーのホスト名または IP アドレスを変更することができます。

[日付&時間表示設定] 画像上の日付と時刻の表示形式を選択します。この機能を動作させるために、**日付スタンプのオーバーレイ**および**時刻スタンプのオーバーレイ**オプションを有効にする必要があります。テキストオーバーレイ設定の詳細については、6.5.2 OSD を参照してください。

6.9.2 ユーザーアカウント

2 種類のユーザー(管理者およびゲスト)が、GV-Cloud カメラにログインすることができます。管理者は、すべてのシステム設定にフルアクセスすることができ、一方、ゲストは、ライブとネットワークステータスにのみアクセスすることができます。

管理者およびゲストのログイン名とパスワードを変更することができます。管理者のデフォルトのログイン名とパスワードは、**admin** です。ゲストのデフォルトのログイン名とパスワードは、**guest** です。

デフォルトでは、ログイン状態は管理者です。ゲストユーザーのログインを許可するには、詳細設定フィールドで、**ゲストアカウントを有効にします**を選択します。

ユーザーアカウント

管理者アカウント

ユーザー名:

旧パスワード:

新パスワード:

パスワード再入力:

適用

ゲストアカウント

ユーザー名:

旧パスワード:

新パスワード:

パスワード再入力:

適用

高度設定

☐ ゲストアカウントを有効にします

適用

図 6-19

6.9.3 ツール

特定のシステム操作を行ったり、ファームウェアバージョンを参照することができます。

追加ツール

LED コントロール

レディLED ☒有効 ☐無効
ネットワークLED ☒有効 ☐無効
インターネット LED ☒有効 ☐無効
モニターLED ☒有効 ☐無効
ホワイトライト LED ☒自動トリガー 間隔 60 秒 感度 5
☐オフ

適用

ホスト 設定

カメラ名称 GV-HCW120-7

適用

ファームウェア 情報

現バージョン v1.02 2015-06-05 (128 M)
更新

システムを初期化します

システムを初期化します 初期化

再起動

システムを再起動します 再起動

図 6-20

[LED コントロール] デバイス、LAN、WAN、モニターおよびアラームのステータスに対する LED ライトを有効にするかどうかを選択します。利用可能なオプションは、カメラモデルにより異なります。

- **ホワイトライト LED:** 自動を選択して、PIR センサーが、5 メートル以内の動作を検出した時、LED が自動的にシーンに照明を当てるようにします。この機能は、GV-HCW カメラでは利用できません。

トリガー間隔については、ホワイトライト LED をフル強度で点灯させる時間を選択します。30 秒を設定している場合、動作が 30 秒以上継続した時、LED が弱く点灯します。デフォルト値は **60** 秒です。

感度については、低照度検出に対するレベルを選択します。高い値を設定すると、ホワイトライト LED がトリガーされやすくなります。デフォルト値は **5** です。

[ホスト設定] カメラに対する説明的な名前を入力します。

[ファームウェア情報] このフィールドでカメラのファームウェアバージョンを参照することができます。カメラをアップグレードするには、**更新**をクリックして、アップロードするファームウェアファイルを選択します。

[システムを初期化します] デフォルトのロードボタンをクリックして、工場出荷時デフォルト設定に復元します。デフォルト設定を適用した後、再度、カメラのネットワーク設定を行う必要があります。

[内部温度] カメラ内部の現在のチップセット温度を表示します。この機能は、GV-HCW カメラでは利用できません。

[再起動] カメラの動作を再起動する場合は、**再起動**をクリックしてください。

6.9.4 言語

言語ドロップダウンリストを使って、Web インターフェイスに対する言語を選択します。デフォルトでは、サポートされる場合、オペレーティングシステムに対して使用される言語が選択されます。現在、英語、繁体字中国語、ロシア語および日本語がサポートされます。



Web言語を設定します

言語

言語 日本語 ▼

適用

図 6-21

6.10 システムファームウェアのアップグレード

GeoVision では、更新されたファームウェアを定期的に Web サイト上でリリースしています。Web インターフェイスを使って、カメラに新しいファームウェアをダウンロードします。

開始する前の重要な注意事項

ファームウェアのアップグレードを開始する前に、次の重要な注意事項をお読みください:

ファームウェアが更新されている間は、

1. 電源を切らないでください。
2. また、イーサネットケーブルにより電力供給される場合 (PoE (パワーオーバーイーサネット) 対応)、イーサネットケーブルを外さないでください。

警告: 更新中に電源を切ると、更新の失敗だけでなく、カメラが破損する原因になります。この場合は、販売代理店に連絡してください。

ファームウェアをアップグレードするには、管理セクションの下 **のツール**に進み、ファームウェア更新の下 **の更新**をクリックして、アップロードするファームウェアファイルを選択します。

仕様

GV-HCW120

カメラ

画像センサー		1/2.5"プログレッシブスキャン CMOS
画像要素		1280(水平) x 720(垂直)
最小照度	カラー	0.15 ルクス
	白黒	0.10 ルクス
	赤外線オン	N/A
ゲインコントロール		自動
S/N 比		45 db
WDR		あり
ダイナミックレンジ		最大 70 dB
シャッター速度		自動、手動(1/5、1/15、1/30、1/60)
ホワイトバランス		自動、手動(2800K～8500K)

光学レンズ

メガピクセル	あり
昼間/夜間機能	対応(電子的)
レンズタイプ	固定式
焦点距離	3.35 mm
最大口径	F/2.4
マウント	M12
水平 FOV	67°
画像形式	1/2.5"
操作(フォーカス/ズーム/アイリス)	固定式

操作

ビデオ圧縮		H.264
ビデオストリーミング		H.264 でのデュアルストリーム
フレーム レート		30 fps(1280 x 720)
画像設定	myGVcloud Portal	シャープネス、D/N 感度、ホワイトバランス、フリッカーレス、画像の方向、シャッター速度、ダイナミックレンジ(WDR)、フ ォグ除去。
	カメラの Web インターフェイス	D/N 感度、逆光補正
音声サポート		2 方向音声
音声コーデック		AAC (16 kHz / 16 bit)

ネットワーク

インターフェース	10/100 イーサネット
プロトコル	HTTP、HTTPS、TCP、UDP、DHCP、NTP、UPnP、RTSP
ワイヤレス LAN	IEEE 802.11 b/g/n
アンテナタイプ	内蔵
セキュリティ	WEP、WPA-PSK(TKIP)、WPA-PSK(AES)、WPA2-PSK(TKIP)、WPA2-PSK(AES)
注: 信号範囲およびデータスループットは、ネットワーク条件および環境要因に応じて変化する場合があります。	

メカニカル

コネクタ	電源	DC ジャック 5V
	イーサネット	イーサネット(10 /100 Base-T)、RJ45
	音声	内蔵マイクおよびスピーカー
	ローカルストレージ	micro SD カードスロット(SD/SDHC、バージョン 2.0 のみ、クラス 10)
	PIR センサー	内蔵 PIR センサー
	WPS 機能	WPS ボタン

LED インジケータ	4 LED: ライブ/作動可能/インターネット/録画中
ホワイトイルミネーション LED	あり
最大 PIR/白色照明 LED 距離	5 m(16.4 フィート)
注: SDXC および USH1 カードタイプはサポートされません。	

一般

環境温度	0°C~50°C (32 °F ~ 122 °F)
湿度	10%~90%(結露なし)
電源	DC 5V
最大消費電力	6.67 W
規制	CE、FCC、RCM、RoHS 互換
寸法(奥行 x 幅 x 高さ)	65.8 x 99.8 x 39 mm (2.59 x 3.93 x 1.54 インチ) (マウントベースおよびカバーを除く)
重量	100 g(0.22 ポンド)

アプリケーション

アプリケーションのインストール	myGVcloud CamWizard
myGVcloud Portal を使用する Web ブラウザからのアクセス	カメラのライブ、ビデオ録画、ビデオ解像度の変更、画像のスナップショット、動作検出、不正使用アラーム、クラウドストレージからのタイムライン再生、ファームウェアのアップグレード、ピクチャーインピクチャー、ピクチャーアンドピクチャー、クラウドサービス、YouTube ライブストリーミング
ライブ	myGVcloud Portal、myGVcloud CamViewer、myGVcloud CamApp
ストレージ管理	myGVcloud Portal を介するクラウドストレージ
ファームウェアのアップグレード	myGVcloud Portal またはカメラの Web インターフェイス経由
スマートフォンサポート	iOS および Android デバイス向けの myGVcloud CamApp
言語	英語/繁体字中国語/ロシア語/日本語

製品仕様は予告無しに変更される場合があります。

GV-UBXC1301

カメラ

画像センサー		1/2.5"プログレッシブスキャン CMOS
画像要素		1280(水平) x 720(垂直)
最小照度	カラー	0.15 ルクス
	白黒	0.10 ルクス
	赤外線オン	0 ルクス
ゲインコントロール		自動
S/N 比		50 db
WDR		あり
ダイナミックレンジ		最大 70 dB
シャッター速度		自動、手動(1/5、1/15、1/30、1/60)
ホワイトバランス		自動、手動(2800K～8500K)

光学レンズ

メガピクセル	あり
昼間/夜間機能	対応(電子的)
レンズタイプ	固定式
焦点距離	2.8 mm
最大口径	F/2.0
マウント	M12
水平 FOV	69°
画像形式	1/3"
操作(フォーカス/ズーム/アイリス)	固定式
赤外線 LED の数	4 つの赤外線 LED
最大赤外線距離	10 m(32.81 フィート)

操作

ビデオ圧縮		H.264
ビデオストリーミング		H.264 でのデュアルストリーム
フレーム レート		30 fps(1280 x 720)
画像設定	myGVcloud Portal	シャープネス、D/N 感度、ホワイトバランス、フリッカーレス、画像の方向、シャッター速度、ダイナミックレンジ(WDR)、フォグ除去、
	カメラのWebインターフェイス	D/N 感度、逆光補正
音声サポート		2 方向音声
音声コーデック		AAC (16 kHz / 16 bit)

ネットワーク

インターフェース	10/100 イーサネット
プロトコル	HTTP、HTTPS、TCP、UDP、DHCP、NTP、UPnP、RTSP
注: 信号範囲およびデータスループットは、ネットワーク条件および環境要因に応じて変化する場合があります。	

メカニカル

温度検出器		あり
コネクタ	電源	2 ピンターミナルブロック、PoE
	イーサネット	イーサネット(10 /100 Base-T)、RJ45
	音声	入力 x1(内蔵マイク) 出力 x1(ステレオフォンジャック、3.5 mm/0.14 インチ)
	ローカルストレージ	micro SD カードスロット(SD/SDHC、バージョン 2.0 のみ、クラス 10)
LED インジケータ		2 LED: 電源/ステータス
注: SXHC および USH1 カードタイプはサポートされません。		

一般

環境温度	0°C～40°C (32°F ~ 104°F)
湿度	10%～90%(結露なし)
電源	DC 5V/PoE(IEEE 802.3af)
最大消費電力	6.5 W
規制	CE、FCC、RCM、RoHS 互換
寸法(奥行 x 幅 x 高さ)	95 x 45 x 40 mm (3.7 x 1.8 x 1.6 インチ)
重量	120 g(0.26 ポンド)

パワーオーバーイーサネット

PoE 標準	IEEE 802.3af パワーオーバーイーサネット/PD
PoE 電源タイプ	エンドスパン
PoE 電源出力	ポートごとに DC 48V、350mA。最大 15.4 W

アプリケーション

設置	myGVcloud CamWizard
myGVcloud Portal を使用する Web ブラウザからのアクセス	カメラのライブ、ビデオ録画、ビデオ解像度の変更、画像のスナップショット、動作検出、不正使用アラーム、クラウドストレージからのタイムライン再生、ファームウェアのアップグレード、ピクチャーインピクチャー、ピクチャーアンドピクチャー、クラウドサービス、YouTube ライブストリーミング
ライブ	myGVcloud Portal、myGVcloud CamViewer、myGVcloud CamApp
ストレージ管理	myGVcloud Portal を介するクラウドストレージ
ファームウェアのアップグレード	myGVcloud Portal またはカメラの Web インターフェイス経由
スマートフォンサポート	iOS および Android デバイス向けの myGVcloud CamApp
言語	英語/繁体字中国語/ロシア語/日本語

製品仕様は予告無しに変更される場合があります。

GV-UBLC1301

カメラ

画像センサー		1/2.5”プログレッシブスキャン CMOS
画像要素		1280(水平) x 720(垂直)
最小照度	カラー	0.15 ルクス
	白黒	0.10 ルクス
	赤外線オン	0 ルクス
ゲインコントロール		自動
S/N 比		45 db
WDR		あり
ダイナミックレンジ		最大 70 dB
シャッター速度		自動、手動(1/5、1/15、1/30、1/60)
ホワイトバランス		自動、手動(2800K～8500K)

光学レンズ

メガピクセル	あり
昼間/夜間機能	対応(電子的)
レンズタイプ	固定式
焦点距離	2.8 mm
最大口径	F/2.0
マウント	M12
水平 FOV	69°
画像形式	1/3”
操作(フォーカス/ズーム/アイリス)	固定式
赤外線 LED の数	4 つの赤外線 LED
最大赤外線距離	10 m(32.81 フィート)

操作

ビデオ圧縮		H.264
ビデオストリーミング		H.264 でのデュアルストリーム
フレーム レート		30 fps(1280 x 720)
画像設定	myGVcloud Portal	シャープネス、D/N 感度、ホワイトバランス、フリッカーレス、画像の方向、シャッター速度、ダイナミックレンジ (WDR)、フォグ除去
	カメラの Web インターフェイス	D/N 感度、逆光補正
音声サポート		N/A

ネットワーク

インターフェース	10/100 イーサネット
プロトコル	HTTP、HTTPS、TCP、UDP、DHCP、NTP、UPnP、RTSP
注: 信号範囲およびデータスループットは、ネットワーク条件および環境要因に応じて変化する場合があります。	

メカニカル

温度検出器		あり
コネクタ	電源	2 ピンターミナルブロック、PoE
	イーサネット	イーサネット(10 /100 Base-T)、RJ45
	音声	N/A
	ローカルストレージ	micro SD カードスロット(SD/SDHC、バージョン 2.0 のみ、クラス 10)
注: SXHC および USH1 カードタイプはサポートされません。		

一般

環境温度	-30°C～45°C (-22 °F～113 °F)
湿度	10%～90%(結露なし)
電源	DC 5V/PoE(IEEE 802.3af)
最大消費電力	5.52 W
規制	CE、FCC、RCM、RoHS 互換
保護等級	IP67
バンダル耐性	属製ケーシングに対する IK10
寸法(奥行 x 幅 x 高さ)	124 x 65 x 69 mm (4.8 x 2.6 x 2.7 インチ)
重量	730 g(1.6 ポンド)

パワーオーバーイーサネット

PoE 標準	IEEE 802.3af パワーオーバーイーサネット/PD
PoE 電源タイプ	エンドスパン
PoE 電源出力	ポートごとに DC 48V、350mA。最大 15.4 W

アプリケーション

設置	myGVcloud CamWizard
myGVcloud Portal を使用する Web ブラウザからのアクセス	カメラのライブ、ビデオ録画、ビデオ解像度の変更、画像のスナップショット、動作検出、不正使用アラーム、クラウドストレージからのタイムライン再生、ファームウェアのアップグレード、ピクチャーインピクチャー、ピクチャーアンドピクチャー、クラウドサービス、YouTube ライブストリーミング
ライブ	myGVcloud Portal、myGVcloud CamViewer、myGVcloud CamApp
ストレージ管理	myGVcloud Portal を介するクラウドストレージ
ファームウェアのアップグレード	myGVcloud Portal またはカメラの Web インターフェイス経由
スマートフォンサポート	iOS および Android デバイス向けの myGVcloud CamApp
言語	英語/繁体字中国語/ロシア語/日本語

製品仕様は予告無しに変更される場合があります。

GV-MFDC1501

カメラ

画像センサー		1/3"超低照度プログレッシブスキャン CMOS
画像要素		1280(水平) x 720(垂直)
最小照度	カラー	0.01 ルクス
	白黒	
ゲインコントロール		自動
S/N 比		55 db
WDR		あり
ダイナミックレンジ		最大 70 dB
シャッター速度		自動、手動(1/5、1/15、1/30、1/60)
ホワイトバランス		自動、手動(2800K~8500K)

光学レンズ

メガピクセル	あり
昼間/夜間機能	対応(電子的)
レンズタイプ	固定式
焦点距離	2.8 mm
最大口径	F/2.0
マウント	M12
水平 FOV	87°
画像形式	1/3"
操作(フォーカス/ズーム/アイリス)	固定式

操作

ビデオ圧縮	H.264
ビデオストリーミング	H.264 でのデュアルストリーム

フレーム レート		30 fps(1280 x 720)
画像設定	myGVcloud Portal	シャープネス、D/N 感度、ホワイトバランス、フリッカーレス、画像の方向、シャッター速度、ダイナミックレンジ(WDR)、フォグ除去、超低照度
	カメラのWebインターフェイス	D/N 感度、逆光補正
音声サポート		2 方向音声
音声コーデック		AAC (16 kHz / 16 bit)

ネットワーク

インターフェース	10/100 イーサネット
プロトコル	HTTP、HTTPS、TCP、UDP、DHCP、NTP、UPnP、RTSP
注: 信号範囲およびデータスループットは、ネットワーク条件および環境要因に応じて変化する場合があります。	

メカニカル

温度検出器		あり
カメラ角度の調整	パン	-45° ~ 45°
	チルト	0° ~ 90°
コネクタ	電源	2 ピンターミナルブロック、PoE
	イーサネット	イーサネット(10 /100 Base-T)、RJ45
	音声	入力 x1(内蔵マイク) 出力 x1(スピーカー用 RCA メス)
	ローカルストレージ	micro SD カードスロット(SD/SDHC、バージョン 2.0 のみ、クラス 10)
LED インジケータ		4 LED: リンク、ACT、電源、ステータス
注: SXHC および USH1 カードタイプはサポートされません。		

一般

環境温度	0°C～50°C (32 °F～122 °F)
湿度	10%～90%(結露なし)
電源	DC 5V/PoE(IEEE 802.3af)
最大消費電力	6 W
規制	CE、FCC、RCM、RoHS 互換
寸法(奥行 x 幅 x 高さ)	Ø 106 x 53.9 mm(4.2 x 2.1 インチ)
重量	280 g(0.62 ポンド)

パワーオーバーイーサネット

PoE 標準	IEEE 802.3af パワーオーバーイーサネット/PD
PoE 電源タイプ	エンドスパン
PoE 電源出力	ポートごとに DC 48V、350mA。最大 15.4 W

アプリケーション

設置	myGVcloud CamWizard
ライブ	myGVcloud Portal、myGVcloud CamViewer、myGVcloud CamApp
myGVcloud Portal を使用する Web ブラウザからのアクセス	カメラのライブ、ビデオ録画、ビデオ解像度の変更、画像のスナップショット、動作検出、不正使用アラーム、クラウドストレージからのタイムライン再生、ファームウェアのアップグレード、ピクチャーインピクチャー、ピクチャーアンドピクチャー、クラウドサービス、YouTube ライブストリーミング
ストレージ管理	myGVcloud Portal を介するクラウドストレージ
ファームウェアのアップグレード	myGVcloud Portal またはカメラの Web インターフェイス経由
スマートフォンサポート	iOS および Android デバイス向けの myGVcloud CamApp
言語	英語/繁体字中国語/ロシア語/日本語

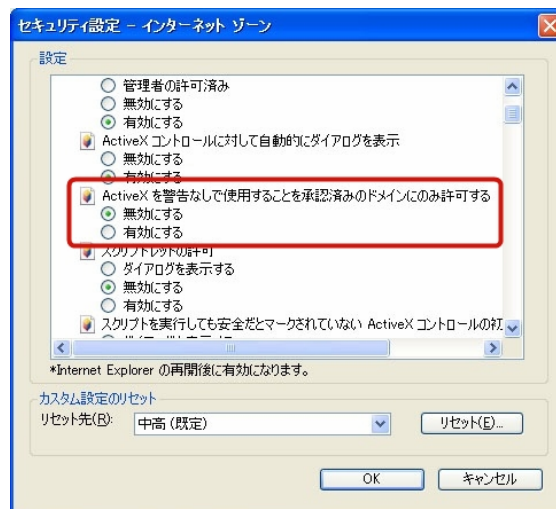
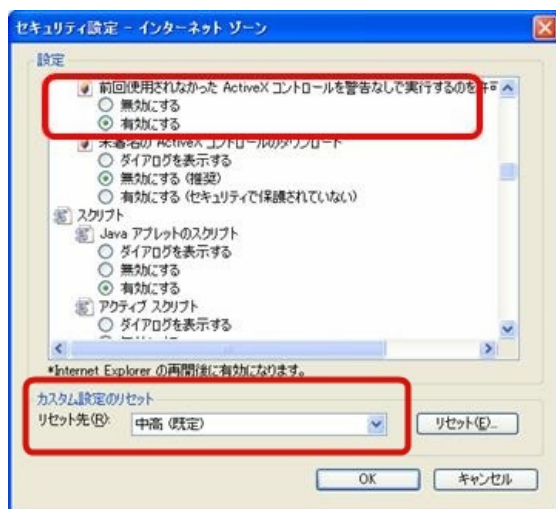
製品仕様は予告無しに変更される場合があります。

付録

A. Internet Explorer 8 またはそれ以降の設定

Internet Explorer 8 またはそれ以降を使用する場合は、以下の設定を完了する必要があります。

1. セキュリティを中-高(デフォルト)に設定します。
2. 前回使用されなかった ActiveX コントロールを警告なしで実行するのを許可するを有効にします。
3. ActiveX を警告なしで使用することを承認済みのドメインにのみ許可するを無効にします。



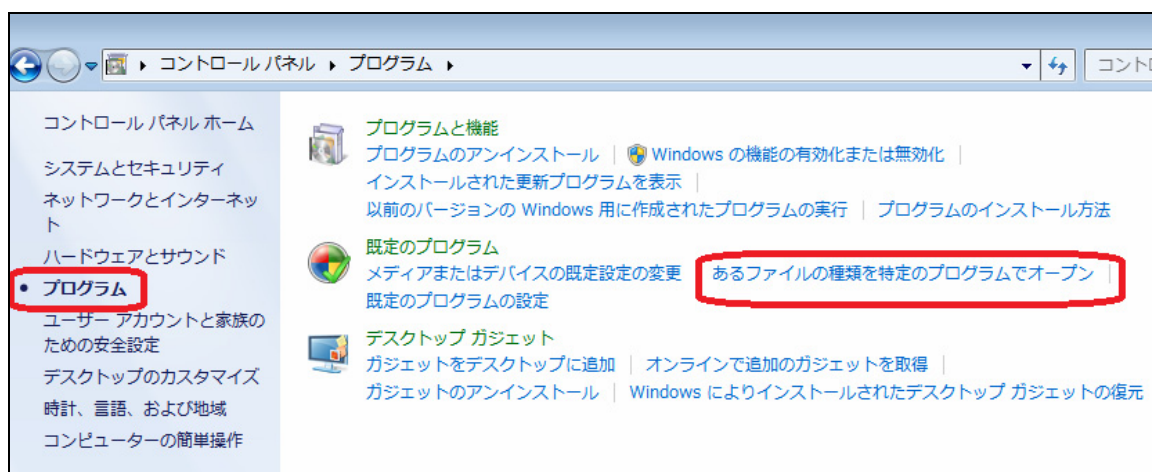
B. イベント再生用のデフォルトメディアプレーヤーの変更

myGVcloud Portal 内の動作イベントは、.mp4 形式で録画され、.mp4 形式をサポートするメディアプレーヤーを使って再生することができます。次のメディアプレーヤーが、myGVcloud Portal との互換性をテストされています：

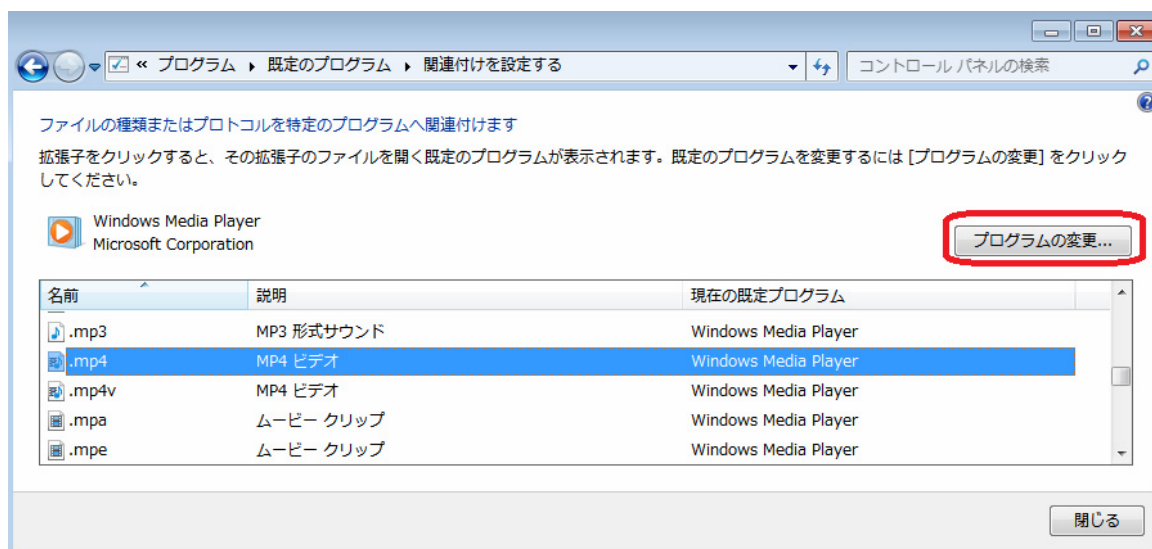
- Quick Time V7.7.2 またはそれ以降
- VLC Media Player V2.1.0 またはそれ以降
- Windows Media Player V11.0 またはそれ以降
- KMPlayer V3.7 またはそれ以降

再生用のデフォルトメディアプレーヤーを変更するには：

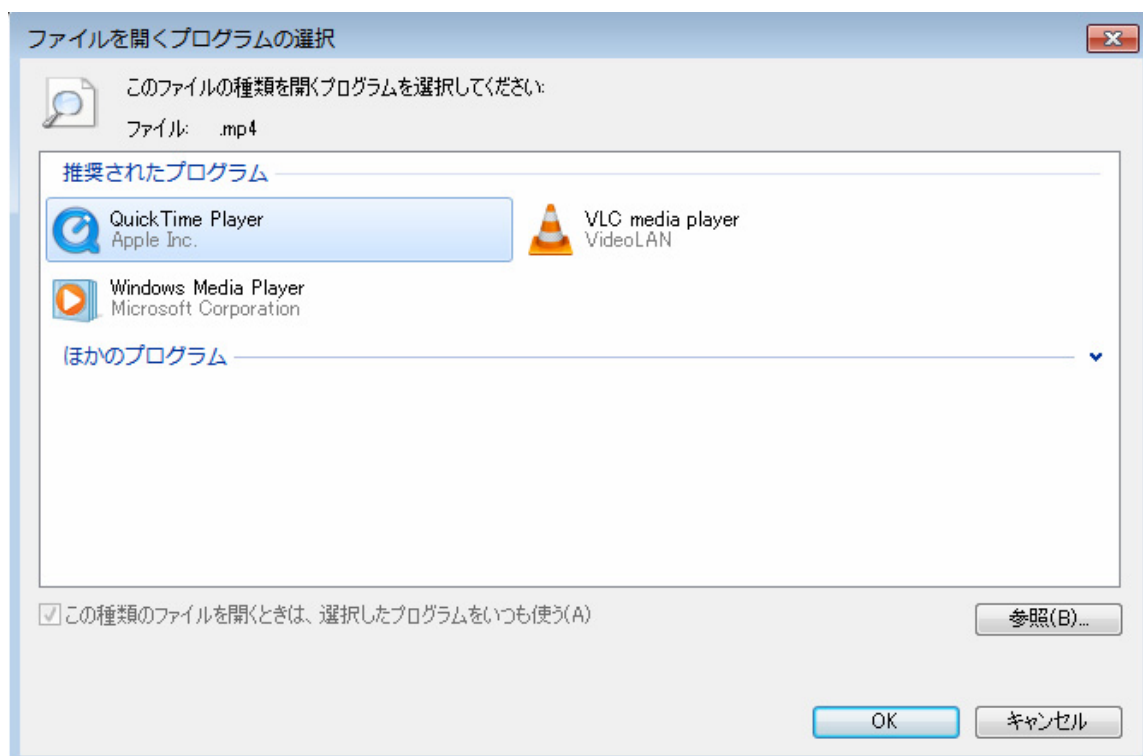
1. Windows のコントロールパネルに進み、プログラムに進んで、あるファイルの種類を特定のプログラムでオープンを選択します。



2. .mp4 ファイルタイプを検索し、**プログラムの変更**ボタンをクリックします。



3. .mp4 ファイルを開くためのプログラムを選択し、**OK** をクリックします。



C. YouTubeまたはUStream上でのライブストリーミングの設定

カメラのライブをライブストリーミングするには、YouTube または UStream に対するアカウントを取得し、ストリーム名/キーおよび RTMP サーバーURL を取得するために必要な設定を完了する必要があります。取得したストリーム名/キーおよび RTMP サーバーURL を myGVcloud Portal(クラウドストレージタブ>ライブストリーミング共有)にコピーアンドペーストします。

YouTube:

1. YouTube アカウントにログインし、マイチャンネルを選択し、動画の管理をクリックします。



2. ビデオマネージャーの下でライブイベントを選択し、ライブストリーミングの有効化にするボタンをクリックします。



3. ライブストリーミングに名前を付け、種類をカスタムに設定し、予定を作成ボタンをクリックします。ビデオが公開または限定公開に設定されていることを確認します。

情報と設定

UBLC Live Streaming

キャンセル 予定を作成

基本情報 詳細設定

UBLC Live Streaming

公開

今日 16:00 終了時間を追加

台湾 (GMT +08:00) 台北 編集

説明

共有する:

種類

☐ クイック (Google+ ハングアウト オンエアを使用)

☒ カスタム (その他のエンコード オプション) ?

4. 取り込みの基本設定の下で、カメラの解像度に等しい、または、それ未満の解像度を選択します。

メインカメラ カメラを追加

サムネイル

この画像は、イベントが (1280x720 を推奨)。例

参照

エンコーダの最大維持ビットレートを選択
エンコーダの最大出力に対応する範囲を選択

☒ 取り込みの基本設定

1500 Kbps ~ 4000 Kbps (720p)

☐ カスタム 取り込み ?

ライブ表示 設定 クラウドサービス リモート再生 タイムライン

クラウドライセンス情報

ライセンスの種類: 試用

ライセンスの有効期限: 2015年3月29日 8:00:00

ライセンスの状態: 有効

ライブ配信を共有します

YouTube/UStreamにライブカメラ映像を配信します

ライブ配信を共有します: ☒ 有効

解像度: 録画映像ストリーミング (720P)

ミュート: ☐ 有効

ストリーム名/ストリームキー:

RTMPサーバーURL:

保存

5. その他のエンコーダーを選択し、ストリーム名およびプライマリサーバーの URL を myGVcloud Portal にコピーアンドペーストします。

エンコーダーを選択
YouTube ライブでは様々なエンコーダーがサポートされています。以下のいずれかのエンコーダー オプションを選択し、

その他のエンコーダー ▼

1. エンコーダーを設定する
おすすめ設定 ?

2. コピーしてエンコーダーに貼り付ける
エンコーディング ソフトウェアの設定オプションにストリーム名と URL を入力します。

ストリーム名
mygvcloud.tq7h-gmgx-14ju-2kfg

プライマリ サーバー の URL
rtmp://a.rtmp.youtube.com/live2

バックアップ サーバー の URL
rtmp://b.rtmp.youtube.com/live2?backup=1

6. ライブコントロールルームをクリックして、ストリーミングをプレビュー・開始します。

また、以下で、ライブストリーミングの設定方法に関するデモビデオを視聴することができます。

https://www.youtube.com/watch?v=gMGNp5735_Y

UStream

以下のライブストリーミングの設定方法を参照してください:

<https://ustream.zendesk.com/entries/21649743-How-to-stream-to-Ustream-using-Wirecast-FMLE-TriCaster-or-any-RTMP-encoder>